



第 **160** 号 平成 29 年 9 月 30 日

発行所 (一財) 長野陸上競技協会

発行人 内山了治

編集人 葛城光一 内山良一

U R L : <http://nagano-rk.com/>

E-mail : info07@nagano-rk.com

銀メダルに Step UP! 世界陸上



(写真提供: フォート・キシモト)

男子 50km 競歩
3時間 41 分 17 秒

荒井 広宙 (自衛隊体育学校)

目 次

- ① 荒井広宙選手世界陸上銀メダル獲得
- ② 世界大会での活躍
- ③ 長野陸協新体制で第7期スタート
- ④ 特別寄稿 春の高校伊那駅伝40周年
- ⑤ 駅伝発祥100年記念事業(京都)
- ⑥ 長野マラソン・日本選手権混成・全国高専
- ⑧ 全国各種大会結果

- ⑪ 長野陸協主催各大会結果
- ⑭ 長野県新記録誕生(2017年2月~9月)
- ⑮ 長野県主要大会結果
- ⑰ 長野陸協会議録
- ⑳ 長野陸協からのお知らせ
- ㉔ お悔やみ、編集後記

長野県出身者―世界での活躍 <世界 CH・ユニバ・デカネーション他>



50km 競歩 左から銀：荒井，金：ディニズ，銅：小林
(写真提供：フォート・キンモト)

IAAF World Championships London 2017

8/4～8/13 イギリス・ロンドン

藤澤 勇(ALSOK) 男子 20km 競歩 11 位 1:20:04 8 月 13 日
荒井 広宙 男子 50km 競歩 2 位 3:41:17 8 月 13 日

阿部守一知事からの祝福メッセージ(8/14)は次の URL へ
<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/sport/index.html>

「ロンドン世界陸上に出場して」

自衛隊体育学校 荒井 広宙

8 月 13 日に行われたロンドン世界陸上男子 50km 競歩へ出場し 3 時間 41 分 17 秒で準優勝しました。

今回の世界陸上までを振り返ってみると、2016 年リオデジャネイロオリンピックが終わり、当年の 10 月からロンドン世界陸上に向けての準備を開始しました。着実に練習をこなしていましたが、4 月の世界陸上選考会前の 3 月に左足の故障をしてしまい計画を変更せざるをえない期間がありました。しかし周りの方々のサポートのおかげでなんとか調子を戻し代表権を勝ち取ることができました。その後 2 週間ほど休養を取り石川県、長野県また北海道での強化合宿を行ない予定通りの準備を進めることができました。

そして 8 月 1 日に日本を出国し、現地の大学で調整合宿を行いました。日本食の提供やマッサージなど日本と変わらない環境を整えて頂き、万全なサポート体制で調整を進めることができました。

試合はバッキンガム宮殿前のザ・マルで開催され、奇しくも 2012 年ロンドンオリンピックと同じ会場でありロンドンオリンピックに出場できなかった私にとっては、当時のリベンジを果たすチャンスを頂いたような気分でした。レースでは日本チームで協力しあいながら 2、3、5 位と出場した全員が好成績残すことができました。ロンドンオリンピックに出場できなかった無念を少しは晴らすことができたのではないかと思います。また日本競歩の強さを世界にアピールすることができたことを嬉しく思います。

今回の世界陸上でメダルを獲得できたのも長野陸協を始めたくさんの方々のご支援、ご協力があったからこそです。2020 年の東京オリンピックに向けて良いスタートが切れたと思いますが、今回の結果に満足することなく 1 年 1 年を大切にしながら成長し続けていきたいと思っています。

皆様には今後ともよろしくご指導いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

第 29 回 ユニバーシアード(2017/台北)

8/23～8/28 台湾・台北市

細田 あい

(日本体育大 4-

長野東高校出身)

女子 10000m 3 位

33. 27. 89 8 月 23 日

女子 5000m 10 位

16. 05. 66 8 月 27 日



日頃より応援をいただき、ありがとうございます。

8 月 23 日～28 日まで台湾台北で行われた、第 29 回ユニバーシアード大会に 10000m と 5000m で出場させて頂きました。

初日に行われた 10000m では、大雨の影響で競技が大幅に遅れたり、蒸し暑い中でのレースになりましたが銅メダルを獲得することができました。5000m では海外の選手のスピードの切り替えに全く歯が立たず 10 位となりました。大学生というくくりの中での試合でしたが世界での舞台を経験して、まだまだ力がないことを改めて感じ、より世界の舞台で勝負できる選手になりたいと強く思いました。温かい御声援や、たくさんの方に支えて頂いてレースに臨めたことを大変感謝致します。さらに私自身がレベルアップして、駅伝等で長野県に貢献できるよう頑張っていきたいと思っています。応援ありがとうございました。

第 25 回 日・韓・中ジュニア交流競技会

8/25～8/27 ケーズデンキスタジアム水戸(茨城)

和田 有菜(長野東高 3) 女子 1500m Day1 1 位 4. 27. 44 8/25

和田 有菜(長野東高 3) 女子 1500m Day2 1 位 4. 27. 10 8/27

デカネーション (2017/アンジェ) 大会

国・地域対抗国際大会 9/9 フランス・アンジェ

フランスで開催される国・地域対抗戦に、長野県および県出身者が男女それぞれ 2 名ずつ選出(総勢 22 名)され、下記のとおり活躍しました。

原 翔太(スズキ浜松 AC) 男子 200m 2 位 20. 65(+0. 4)

川元 奨(スズキ浜松 AC) 男子 800m 1 位 1:48. 50

今井 沙緒里(飯田病院) 女子 200m 4 位 24. 60(+0. 1)

宮坂 楓(ニッパツ) 女子三段跳 3 位 13m27(-0. 2)

〔国別順位〕

1. 122 pt ETATS UNIS AMERIQUE

2. 103 pt FRANCE

3. 95 pt POLOGNE

4. 80 pt JAPON

5. 76 pt BALKAN

6. 65 pt UKRAINE

7. 25 pt CHINE

長野陸協 第 7 期 スタート <2017 年度 新役員紹介>

長野陸協第 32 回理事会（平成 29 年 5 月 22 日開催）並びに第 14 回評議員会（6 月 2 日）において、新役員・委員長・部長が承認され、萩原清会長―内山了治理事長の両名を代表理事とする第 7 期がスタートした。7 月に内々定した 2027 年長野国体開催他、山積する課題解決に向け、理事が一致団結して取り組む。理事と監事の新役員は以下のとおり（敬称略）。なお、ジュニア部長は中体連代表酒井剛理事が兼務する。

■ 新理事・副会長 ■



小口眞喜也(南信)
競技運営委員会担当



木戸岡和孝(中信)
法制審議委員長



細田完二(東信)
栄章審議委員長

■ 新理事・副理事長 ■



森 安夫(南信)
競技運営委員会担当
業務執行理事



杉崎 憲雄(東信)
総務委員会担当
業務執行理事

■ 新理事 ■



小松 茂美(中信)
国体担当



小川 裕樹(北信)
経理部長



芳川 千恵(北信)
女性部長



横川佐知雄(中信)
道路競技部長



篠原 克修(南信)
普及部長



細田 健司(東信)
高体連代表

■ 新監事 ■



熊谷 賢二(南信)



市川 広徳(東信)

本年度も後半となりました

理事長 内山 了治

長野陸協理事 27 名の 1/3 にあたる 9 名と、監事 2 名が交替し新体制でスタートを切りました。その直後の第 101 回日本選手権混成競技(6/10-11)に始まり、長野陸協創立 70 周年記念第 70 回長野県選手権(7/8-9)、第 38 回北信越中学(8/4)、第 60 回東日本医科学生陸上競技(8/5-6)、第 52 回全国高等専門学校陸上競技(8/26-27)など対外的な大会、数々の競技会を無事終了することができ、ご尽力を賜りました皆様方に心から御礼申し上げます。そして、いよいよ国体、ジュニアオリンピックはじめ秋の競技会、11 月からの各種駅伝シーズンへと繋がります。3 月末から競技会が連続しておりますが、会員の皆様には引き続き大会運営・審判業務等よろしくお願い申し上げます。

競技運営では日本混成で鈴木一弘日本陸連競技運営委員会委員長並びに風間明事務局長から、これまでの Athlete First(競技者第一義)に加え、Athlete(競技者)、Spectator(観客) and Referee(審判員) Friendly の視点を尊重し、会場が一体となって競技者会を盛り上げ、パフォーマンスの向上に結びつける提案がなされました。良いことは積極的に取り入れ、この大会以降すべての大会に於いてこの視点を尊重し運営しています。

また、前号(159号)にも記載しましたが、2017-18年度主たる課題は次のとおりです。内容につきましてご理解をいただき、皆様方のご指導ご協力をお願い申し上げます。

1. 2 巡目国体に向けた競技者育成・指導者充実・資質向上
2. 審判員増加（国体は 450 名必要、現審判員数 850 名、S 級審判員は長く継続していただき、A 級へは大勢の方が昇格を、そして競技者はじめ一般の方に審判員資格取得をお願いすることが必要です。）
3. 女性審判員の増加（総務委員会女性部を新設）
4. 陸協財政の黒字化とこれまでの見直し（H29 年度は黒字見通しですが、過去の原因を徹底究明・分析・改善する、審判旅費規程の見直しなども行う。）
5. 長野陸協創立 70 周年記念事業：70 周年記念誌の発行。

以上

特別寄稿 春の高校伊那駅伝 40 周年、駅伝発祥 100 年記念事業

春の高校駅伝を顧みて

長野陸上競技協会 顧問
上伊那陸上競技協会会長
城田 忠承

長野県新人駅伝として始めた大会が、今回は第 40 回となり、長い歴史を刻んできました。今では多くの人たちの力を借り、全国に「春の高校駅伝」として名を知られる歴史ある大会に成長してきました。実行委員会ではこの第 40 回大会を記念して、その名を残すために伊那市陸上競技場にモニュメントを作成し、伊那から世界へすばらしい選手が育つことを夢みて設置されました。

大会のきっかけは昭和 51 年（1976 年）の県縦断駅伝の表彰式の時間まで遡ります。その時、私、唐沢君雄さん、桜井一郎さん（元信毎事業部）、依田良春さん（元高体



陸上専門委員長）により長野県高校駅伝のレベルを上げるにはどうしたら良いだろうかと話が盛り上がり、昭和 40 年前半まで行われていた松本・大町間の駅伝を復活させたらどうかという話になり、県教委、高体連、県陸協、信毎、伊那市教委との折衝分担まで話が進んでしまいました。大会をやるしかない状態になり、資金のない中でスタートしました。第 1 回大会は昭和 53 年（1988 年）やまびこ国体の年でありました。競技場のない時代であり、伊那農協室町事務所をスタートして、箕輪町八乙女を折り返し、30 km の 5 区間に分けて始めることにしました。区間の距離は中継に適した場所を選んで設定をしました。第 1 回大会は 19 チームの参加で始まりました。大会を重ねるごとに参加チームが年々増加し、第 5 回大会には 37 チームとなりました。

昭和 59 年（1984 年）第 7 回大会には伊那市陸上競技場が完成し、スタート・ゴールを競技場で行うコースに変更しました。この年は雪が多く当日も大雪にみまわれ、大会を中止しなければならないかと途方に暮れる中、伊那市教委の皆さんの熱心な協力でブルドーザーによる雪かきをして頂き、特設コースを作り、スタートを遅らせ実施することが出来ました。大雪の中でも開催すること



が出来たことが現在の歴史ある大会の基礎になり、どんな条件でも開催して参りました。さらに、全国大会に女子の部が新設されるとの話が玉城良二先生（当時諏訪実高校）よりあり、早速この大会も女子の部を設置（昭和 60 年、1985 年）男子 8 回大会に実施しました。女子は第 1 回 17 チームの参加があり、男女駅伝として大きく大会が盛り上がりました。

第 10 回大会の昭和 62 年（1987 年）を記念として全国高校総体駅伝での長野県代表チームのレベル向上には他県の強豪チームの力を借りる必要があることから、信濃毎日新聞社の計らいで県外校、中京（愛知）、中京商（岐阜）、市立船橋（千葉）の 3 校を招待していただきました。県外チームとの力の差は大きなものでしたが大いに力となりました。

さらに第 11 回大会には報徳学園（兵庫）、洛南（京都）、市立船橋（千葉）、藤沢商業（神奈川）、西脇工業（兵庫）、農大二校（群馬）等県外 12 チームの参加と県内校とで 45 チームまでになり、女子の部には立命館宇治（京都）、荊崎（山梨）と県内合わせて 31 チーム参加をいただきました。年々参加チームが増加し、県外校が増える中で大会運営費を作ることが苦しい中、赤羽通氏（アド・コマーシャル会長）が声をかけてくださり、第 15 回大会から春の高校伊那駅伝としての実行委員会を設置、伊那市教委に事務局をおき新たなスタートとなり、テレビ放映も実施され、現在全国に「春の高校伊那駅伝」としてその名を知られる様になりました。

この高校駅伝が全国に名が聞こえるのも、信毎の元事業部今村豊さんの名を忘れることは出来ません。招待校はもちろんですが、県外校の呼びかけなど自らの足で協力いただきました。感謝するばかりです。

第 15 回大会（女子 8 回）より男子フルマラソン、女子ハーフマラソンと距離を延長し、テレビ中継も加わる初物づくめの大会となりました。主管が長野陸上競技協会に移行、企業協賛加わる、高校生の大会補助員、一般のボランティアが協力に加わる大会となりました。男子では上伊那農業高校、東海第三高校が全国の強豪校と渡り合う力をつけてきました。女子は諏訪実高校が県内連続優勝をするなど安定した力をつけてきました。



伊藤国光さん

モニュメント裏面



男子 40 回大会記念モニュメント

春の高校伊那駅伝実行委員会は、男子大会が 40 回となることを記念して、モニュメントを伊那市陸上競技場入口（男子駅伝スタート）付近に設置した。市内を流れる三峰川で砕石された緑色岩をベースに中央に櫓が地球を牽引し仙丈岳と「伊那から世界へ」の文字が緑青で表現されている。

これらは日展評議員、現代工芸美術家協会評議員、同長野会会長の工芸家木下五郎先生らが制作。木下さんは、「彫鍛金レリーフは温度差にも対応できる、デザインと文字はスポーツをとおしての世界平和と伊那から世界へ羽ばたいて欲しいという願いを込めた」と話された。

第 20 回大会には長距離ランナーの底辺を広げ県全体のレベルアップを目的と併設高校生の励みということで、伊那市出身伊藤国光杯（上農高卒ーカネボウ モスクワオリンピック代表：日本はモスクワオリンピック不参加）を新設。県内の高校選手で最も活躍した男女各 1 名に贈られることになりました。

第 21 回大会には佐久長聖が総合 2 位となり全国に肩を並べる手応えを十分に付けてきました。

第 22 回大会は 2 回の大雪に見舞われ、ボランティアによる懸命なトラックの雪かきと前市長小坂榎男氏による一声でみはらしの湯をタンクで運び融雪作業を行い、競技場を使えるようにしていただいたことに感謝したものでした。

第 25 回大会では、ついに佐久長聖が初の総合優勝を果たし、全国の最高のレベルとなりました。男女合わせて 115 校チームの大規模参加をいただきました。

平成 19 年（2007 年）第 30 回大会には合併により新伊那市が誕生し、市街地を通過し高遠町折り返しコースを実現

し現在に繋げています。

第 32 回大会（女子 25 回）過去最多の 134 チームが参加し、大雪の中のレースになりました。第 33 回大会（女子 26 回）から自動計測を導入し、万全な大会としました。

このように、多くの方々に助けられ成長して参りました。参加いただいた県外校の監督さんたちにより育てられた大会も今回第 40 回大会となり、佐久長聖高校の総合優勝と女子は長野東高校が総合 2 位となり、長野県チームが力を付けてきたことが窺えます。また、全国チームが 12 月の都大路を目指したチーム作りのステップに位置づけており、全国の強豪 200 チーム余りが集う大会に成長してきました。北は北海道から、南は鹿児島からの参加があり情熱を持った監督さん方に頭が下がる思いであります。選手のために長野陸協の審判員 200 余名が参加し、あたたかい声援とご協力をいただきました。感謝を申し上げ、今後もよろしくお願い申し上げます。

駅伝発祥 100 年記念事業（京都）に出席

長野陸協副会長 細田 完二

駅伝発祥 100 年記念事業として記念碑建立除幕式・小学生駅伝大会・記念祝賀会が 4 月 29 日に京都市で行なわれ、私が出席させて頂きました。記念祝賀会には、日本陸連・駅伝関係者はじめ、全国都道府県より、300 名近い方々が出席され、盛大に行なわれました。

開会前には日本初の駅伝大会の貴重なフィルムを放映、京都陸協会長の挨拶に始まり、来賓祝辞も 1 時間以上に及ぶ熱の入った祝賀会でありました。

駅伝が誕生したのは、1917（大正 6）年、当時の東京府（現在の東京都）で都が京都から東京に移って 50 年を迎える記念として東京で博覧会が開催され、その協賛行事として「京都から東京まで、人の手で引き継ぐ宿場ごとのリレー」という事で生まれたそうです。

当初の参加チームは「関東」と「関西」の 2 チームで全 23 区間を 3 日間にわたるタスキリレーで、全行程の距離は、127 里で行なわれたそうです。レースは、昼夜通して実施されるために、夜間は通過する予定の関門や道路では、焚火や、松火の灯りで行なったそうです。また、2 チーム 23 区間、46 名の走者によって行なわれ、補欠がいなかったために、途中故障者が出れば次走者が前走者の分まで走ったそうです。

勝ったのは東軍で、その経験がこの 3 年後に始まる「東京・箱根間往復駅伝競走大会」へと引き継がれていき、駅伝の魅力は日本全国へと広められ現在では世界の「EKIDEN」へと成長するまでになったということでした。

以上が簡単ではありますが、駅伝発祥 100 年記念事業に参加させていただいた報告であります。

日本陸連主催3大会終了 <長野マラソン・日本混成・全国高専>

第19回長野マラソン 2017年4月16日[日] 午前8時30分スタート



<大会ポスターの一部>



第19回長野マラソン大会を振り返って 長野マラソン大会組織委員会 事務局長 大西 健文

第19回長野マラソン大会は4月16日、皆さまのご協力で無事に終了することができました。競技運営に主体的にかかわっていただいた長野市陸上競技協会の皆さまには、あらためて感謝申し上げます。

今年は桜が満開の時期と重なり、好天にも恵まれましたが、予想以上の強い日差しにランナーは苦しみました。9,663人が出走しましたが、正午現在で気温は22.8度に上昇、途中棄権者が多く、完走率は初めて80%を下回り77.86%で、完走者は7,524人とどまりました。

こうした気温上昇の中で、男女とも最高齢の山田喜一さん(82)＝東京都多摩市＝と山口すみ子さん(75)＝松本市＝が、ともに完走されたのには驚きました。2人とも4時間50分台の記録で、自分のペースを守った走りが功を奏したといえます。

トップ選手の争いでは、地元の声援を受けて力走した長野市出身の小田切亜希選手(天満屋)が、女子国内選手トップの4位に入り、瞳を潤ませていたのが印象的でした。

長野マラソンは1998年の長野冬季オリンピックを記念して99年から始まりました。来年は20回の記念大会になります。今では国内有数の人気大会に成長しましたが、これも皆さま方の力に支えられてのことです。今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

***** 事務局長交替 *****

長野マラソン大会組織委員会事務局長は、平成29年8月1日付けで、大西様から、矢嶋 誠様に交替された。

大西様は長野マラソンの半数以上の開催・運営に携われ、第4代事務局長として第11回から第19回の大会を担当し、大会の発展にご尽力された。長い間、本当にお疲れ様でした。

矢嶋様はこの3月末まで信濃毎日新聞社事業局長として勤務され、4月～7月は事務局次長をご担当されていた。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



男子優勝
伊藤さん



女子4位
小田切さん



フィニッシュで
選手を出迎える
スペシャルゲスト
高橋尚子さん

〔男子〕		所 属	記 録
1位	伊藤 太賀	スズキ浜松アスリートクラブ	静岡県 2:14:39
2位	セルオド・バトオチル	NTN	三重県 2:15:12
3位	押川 裕貴	トヨタ自動車九州	福岡県 2:15:27
4位	大西 一輝	カネボウ	東京都 2:15:39
5位	濱崎 達規	南城市役所	沖縄県 2:15:49
6位	伊藤 祐哉	トヨタ自動車	愛知県 2:16:29
7位	石田 亮	自衛隊体育学校	埼玉県 2:16:57
8位	兼実 省伍	中国電力	広島県 2:18:32

〔女子〕		所 属	記 録
1位	レイチャル・ジェムタイ・ムトガ	ケニア	2:33:00
2位	ファンツ・エトカ	エチオピア	2:37:10
3位	ミリアム・ワンガリ	ケニア	2:38:29
4位	小田切 亜希	天満屋	岡山県 2:41:26
5位	内山 真由美	ニトリ女子ランニングチーム	東京都 2:44:58
6位	木下 裕美子	SWAC	東京都 2:46:49
7位	五味 寿美子	塩尻陸協	塩尻市 2:56:12
8位	浅田 志帆	八十二証券	上田市 2:56:48

悪条件の中、U20 十種競技 日本新記録誕生



U20 日本新記録 で優勝した丸山君

今回は、1 日目走高跳競技中などの冷たい雨（気温 15℃）、2 日目の棒高跳における強風（3～5m/s）など天候に悩まされた大会でした。そんな悪条件にも関わらず十種競技では中村選手（スズキ浜松 AC）が連覇し世界選手権内定、2 位には日本記録保持者の右代選手（スズキ浜松 AC）が入り、両名が世界選手権に出場されました。七種競技はヘンブヒル恵選手（中央大）が自己記録となる 5907 点で 3 連覇を達成し、条件さえよければ日本記録（あと 55 点）、七種史上初の 6000 点超えも十分可能だったかと思われます。U20 十種競技では丸山優真選手（日本大）が従来の記録を 595 点も上回る 7790 点の U20 日本新記録で初優勝、U20 七種競技は橋本春奈選手（筑波大）が 4786 点で初優勝を飾りました。

また、大会終盤には長野市長加藤様のご臨席を賜り、競技と様々な課題についてご理解頂き感謝申し上げます。S51 年竣工の当競技場はこの 4 月に日本陸連第 2 種競技場に降格し、北信越中学（8 月佐久市）、全国高専（同松本市）など全国・北信越はもとより県内大規模大会も開催が困難となりました。競技者のモチベーションが高まり、天候の影響を受けにくい極めて一般的で近代的な陸上競技場に改修していただくことをご関係各方面に切にお願い申し上げ、大会報告とお礼とさせていただきます。ありがとうございました。

各競技入賞者は次のとおり。

〔十種競技〕

順位	得点	競技者名	所属	1 日目	2 日目 [順位]
1	7873	中村 明彦	スズキ浜松 AC	4029	3844 [2]
2	7807	右代 啓祐	スズキ浜松 AC	3803	4004 [1]
3	7579	清水 剛士	NTN	3895	3684 [4]
4	7461	森本 公人	大阪教育大	3825	3636 [5]
5	7445	片山 和也	中京大	3748	3697 [3]
6	7394	田上 駿	順天堂大	3871	3523 [6]
7	7296	音部 拓仁	富士通	3919	3377 [11]
8	7281	栗原 彰理	東京陸協	3891	3390 [9]

長野陸協実行委員長
内山 了治
第 101 回 日本選手権混成競技、第 33 回 U20 日本選手権混成競技が、6 月 10-11 日長野市営陸上競技場で開催されました。

ご共催いただいた
信濃毎日新聞社、
長野市、長野市教育委員会、ご協賛
ご協力を賜りました
皆様方並びに雨の中
競技運営を担当され
陸協会員にまず御礼
申し上げます。



七種競技終了、恒例の出場者一同の挨拶

〔七種競技〕

順位	得点	競技者名	所属	1 日目	2 日目 [順位]
1	5907	ヘンブヒル 恵	中央大	3442	2465 [1]
2	5535	山崎 有紀	九州共立大	3293	2242 [2]
3	5381	桐山 智衣	ヤマダ電機	3234	2147 [5]
4	5297	大野 優衣	白梅学園高	3079	2218 [3]
5	5124	シュレスタ まや	筑波大	3016	2108 [6]
6	5085	堂脇 優香	武庫川女子大	2907	2178 [4]
7	5072	山手 美久莉	国士舘クラブ	3001	2071 [7]
8	4927	中田 有紀	日本保育サービス	2862	2065 [8]

〔U20 十種競技〕 ※：U20 日本新記録

順位	得点	競技者名	所属	1 日目	2 日目 [順位]
1	7790※	丸山 優真	日本大	4072	3718 [1]
2	6859	甲羽 ウィルソン貴士	日本大	3771	3088 [3]
3	6720	庄司 一真	国際武道大	3578	3142 [2]
4	6466	田中 廉人	日本体育大	3512	2954 [5]
5	6406	柴田 一瞬	順天堂大	3456	2950 [6]
6	6295	荻原 勇吹	中京大	3413	2882 [8]
7	6283	森口 諒也	東海大	3422	2861 [9]
8	6200	居林 空	国際武道大	3438	2762 [11]

〔U20 七種競技〕

順位	得点	競技者名	所属	1 日目	2 日目 [順位]
1	4786	橋本 春奈	筑波大	2941	1845 [4]
2	4768	田代 なる実	環太平洋大	2855	1913 [3]
3	4759	外間 亜喜	東京女子体育大	2765	1994 [1]
4	4649	伊藤 桃子	中京大中京高	2869	1780 [7]
5	4527	富満 美月	東京女子体育大	2734	1793 [6]
6	4462	山田 紗和子	東大阪大	2474	1988 [2]
7	4462	田中 恵子	東京学芸大	2745	1717 [11]
8	4447	佐野 琴美	日本体育大	2708	1739 [8]

第52回全国高専陸上競技

この大会は、全国8地区の予選会並びに標準記録を突破した55高専のアスリート593名（男454名、女139名）が参加し、8月26日-27日松本で熱戦が繰り上げられた。



学校対校男子は近畿大学高専が跳躍全種目を制するなどフィールド種目で他を圧倒し2連覇、女子は今回から11種目全てが得点対象となり、佐世保が48点で2連覇を果たした。開催校の長野は男子が5位、女子はトラック種目2名で22点を挙げ6位入賞を果たした。

競技運営は、日本陸連の指針に沿い、競技者、観客そして審判員など会場が一体となり、競技者のパフォーマンス向上を心掛け、これまでにない盛り上がりを見せた。



男子 4×400m の表彰・長野高専は 5 位入賞

全国大会結果＜昨年の全国中学ー4倍・全国高校ー8倍の入賞＞

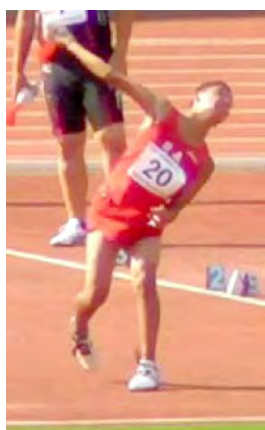
日清食品カップ 第33回全国小学生陸上競技交流大会

8/18～8/19 横浜市日産スタジアム(神奈川)

理事 普及強化委員会・普及部長 篠原 克修



佐藤・矢野選手と共に参加者一同集合



男子ジャベリックボール投
4位入賞 田島 勇輝君

全国キッズアスリートは、男女14種目に熱戦が繰り広げられました。長野チームは20名の選手が参加。5種目で自己新記録、2種目で自己タイ記録をマークし、男子ジャベリックボール投の田島勇輝君(日義小6:写真左)は大会新記録で4位入賞と健闘しました。今年から、競技に向かう選手をチームの皆で激励して笑顔で送り出すことを取り入れました。その効果があつてか、選手達は、全国の舞台で緊張しながらもはつらつと競技する姿が印象的で、大会終了後の反省会は皆「緊張したけれど楽しかった」「中学生になっても陸上競技をやりたい」と話してくれました。今回の選手に限らず、多くの子ども達の「がんばれば全国で活躍できるようになれる」という意識は、中高生以上に高いように感じます。私も普及育成および強化の年代において全国との差は意外と開いていないと思っています。差があるとすれば「意識」ではないでしょうか。今後普及部では、中学・高校・シニアで最大の成果となることを念頭に置き、「やればできるという意識を高める」「正しい技術・練習方法の習得」を軸とした普及育成活動を強化部・ジュニア部と協力をして進めて行く所存です。どうぞよろしくをお願いします。

◇男子: 4×100mR 茅野アスレチックス(中村 光・臼井 伶・木次夏雪・名取 陽) 予選6着 54.04(チームタイ)

5年100m 唐澤 友作(箕輪中部小) 予選7着 14.09(+0.5) 自己新
6年100m 鈴木 慎吾(松川小) 予選12.67(0)、準決6着 12.69(-0.6) 自己新
80mH 菊池 優介(T&F佐久平6) 準決5着 13.11(+0.2) 自己新
走高跳 小牧 優我(富県小6) 15位 1m35 自己タイ
走幅跳 小林 碧空(望月A6) 22位 4m66(-0.3)

ジャベリックボール投 田島 勇輝(日義小6) 4位 60m18 大会新・自己新
◇女子: 4×100mR 茅野アスレチックス(丸茂 花愛・山本 香菜美・田村 優衣・箱田 真奈美) 予選7着 55.52(チーム新)
5年100m 田中 雪乃(坂城JAC5) 予選4着 14.40(-0.4)
6年100m 古田 波音(開智小6) 予選4着 13.88(+0.3)
80mH 唐澤 さくら(箕輪西小6) 予選5着 13.88(-0.7)
走高跳 泉 玲奈(これい6) 46位 1m15
走幅跳 漆原 衣咲(軽井沢A&A6) 39位 4m05(+1.7)
ジャベリックボール投 古畑 姫乃(三岳小6) 21位 42m60

第44回全日本中学校陸上競技選手権大会

8/19～8/22 えがお健康スタジアム(熊本)

理事 中体連陸上競技専門委員長 酒井 剛

第44回全日本中学校陸上競技選手権大会は、昨年の長野全中を約100名上回る1866名が参加し、延べエントリー数は

2123名と、現行の参加制度となつてからは過去最大規模の大会となった。

本県選手団も個人での標準記録突破者は、最多だった昨年に3名上回る27名、リレー選手も含めると39名となり、標準記録突破者のみでの数では、いずれも過去



女子4×100mR 5位入賞 三郷中学チーム

最多での参加となった。入賞は個人3種目、リレー1種目の計4種目であつた。

男子3000mの伊藤大志君(赤穂3)は予選・決勝ともに自己ベストを更新しての5位入賞。女子100mHの深澤あまねさん(旭町3)は昨年のジュニアオリンピック3位入賞に続く7位入賞。女子四種競技は土屋ほのかさん(軽井沢2)が2年生ながら6位入賞を果たし、来年のメダルを見据えた活躍を見せた。女子400mRでは三郷(柳沢結月さん、伏見怜奈さん、丸山来美さん、北沢 栞さん)が、同種目では第41回香川大会以来となる5位入賞を果たした。

入賞こそ逃したものの、女子四種競技において4種目中2種目で自己ベスト、1種目で自己タイ、トータルでも自己ベストで9位に入った大前歌音さん(春富3)をはじめ、入賞者を含め5種目において自己ベストを更新する活躍を見せた。

長野全中に向けた強化策が、一年遅ればせながらとはなりましたが今年実ったことと、来年度に向けても明るい材料が得られる大会となりました。日頃よりお支えいただいている陸協関係者の皆様に感謝申し上げ、熊本全中の報告といたします。



左上から
男子 3000m 5 位 伊藤君
女子四種競技 6 位 土屋さん



左
女子 100mH 7 位 深澤さん

【第44回全日本中学 入賞者】 (PB: 自己新)

〔男子〕

3000m 伊藤 大志(赤穂3) 5 位 8.38.71 PB

〔女子〕

100mH 深澤 あまね(旭町3) 7 位 14.31(-0.3)
四種競技 土屋 ほのか(軽井沢2) 6 位 2777点
4×100mR 三郷 5 位 49.02 準決1着 48.60 PB
(柳澤 結月3・伏見 怜奈3・丸山 来美3・北沢 栞3)

秩父宮賜杯第70回全国高校陸上競技選手権大会

7/29～8/2 NDソフトスタジアム山形 (山形)

理事 高体連陸上競技専門委員長 細田 健司

今年度のインターハイは、男子15種目・37名、女子16種目・29名の選手が出場しました。

昨年度は、入賞が1名でありましたが、本年度は、7名8種目で入賞することができました。特に、長野東の和田有菜さんは、1500m8位、3000m5位と2種目入賞、また、佐久長聖の山本君嵐君(佐久長聖3)は3000mSCで8分51秒11の長野県高校記録で3位に入賞しました。100mデーデーブルーノ君(創造学園3)は5位、1500m高橋勇輝君(長野日大3)6位、5000m中谷雄飛君(佐久長聖3)が4位、三段跳竹井温巧君(東海大諏訪3)が7位、やり投湯本珠実さん(松商学園3)が7位に入賞しました。入賞した7名の選手は全員が3年生であり、ほとんどの選手が1、2年生のときにインターハイを経験した選手でした。やはり、大舞台での経験というものが大事と感じました。

来年度は、三重県伊勢でインターハイが行われます。今年度以上の成績を残せるように、高体連としても競技力向上に努めていきたいと思っております。

【第70回全国高校 入賞者】 (PB: 自己新)

〔男子〕

100m デーデーブルーノ(創造学園3) 5 位 10.74(-2.0)
1500m 高橋 勇輝(長野日大3) 6 位 3.47.18 PB
5000m 中谷 雄飛(佐久長聖3) 4 位 13.55.50
3000mSC 山本 嵐(佐久長聖3) 3 位 8.51.11 PB 県高校新
三段跳 竹井 温巧(東海大諏訪3) 7 位 14m97(1.2)
予選 15m12(1.7) PB

〔女子〕

1500m 和田 有菜(長野東3) 8 位 4.19.69
3000m 和田 有菜(長野東3) 5 位 9.04.25 PB
長野県新・県高校新
やり投 湯本 珠実(松商学園3) 7 位 47m45

第52回全国高等専門学校体育大会陸上競技

8/26～8/27 松本平広域公園陸上競技場



男子 800m 決勝
レースを引っ張る
長野高専北原
君(右端)

学校対校 男子総合5位 43点、女子総合 6位 22点

【第52回全国高専 長野高専入賞者】 (PB: 自己新)

〔男子〕

800m 北原 廉5 3 位 1.55.44、高橋 一輝2 8 位 2.07.12
1500m 島田 佳祐2 4 位 4.05.38 PB
5000m 小池 勇飛5 2 位 15.23.34
3000mSC 小池 勇飛5 2 位 9.43.91、佃 佳祐3 8 位 10.21.96
砲丸投 赤澤 虎太郎3 7 位 12m04 PB
円盤投 赤澤 虎太郎3 7 位 33m32
やり投 小林 昇市4 3 位 58m72、上條 俊3 7 位 53m19
4×400m 5 位 3.22.22 PB

高橋 和真2・高橋 一輝2・宮澤 陽斗2・高野 誠也4

〔女子〕

100m 山崎 萌々子2 5 位 13.41(-0.5)
200m 山崎 萌々子2 4 位 27.05(-0.2)
100mH 山崎 萌々子2 2 位 15.39(0.9) PB
800m 大橋 朱里2 6 位 2.30.86
3000m 大橋 朱里2 2 位 10.58.60 PB

日本選手権ー東海選手権・東海小学生ー全国高校選抜入賞者

第101回日本陸上競技選手権大会 長野県関係入賞者

6月23日(金)～6月25日(日)、ヤンマースタジアム長居

川元(男800m)、大迫(男10000m)、宮坂(女三段跳) 優勝
今井(女200m) 2位、和田(女1500m) 3位入賞

[男子]

200m	4位	原 翔太	静岡・スズキ浜松AC	20.77(0.3)	6/25
800m	1位	川元 奨	静岡・スズキ浜松AC	1:47.00	6/24
5000m	4位	上野 裕一郎	東京・DeNA	13:53.30	6/25
10000m	1位	大迫 傑	東京・Nike ORPJT	28:35.47	6/23
	2位	上野 裕一郎	東京・DeNA	28:37.34	
	4位	佐藤 悠基	東京・日清食品グループ	28:45.16	
走幅跳	8位	嶺村 鴻汰	東京・富士通	7m64(0.0)	6/24

[女子]

100m	7位	今井 沙緒里	長野・飯田病院	11.79(0.2)	6/24
200m	2位	今井 沙緒里	長野・飯田病院	23.74(-0.2)	6/25
1500m	3位	和田 有菜	長野・長野東高	4:17.77※	6/24
			※長野県新・長野県高校新		
三段跳	1位	宮坂 楓	神奈川・ニッパツ	13m48(1.8)	6/24

第60回東海陸上競技選手権大会 兼 第102回日本陸上競技選手権大会予選会

8月26日(土)～27日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

[男子]

100m	7位	中野 涼介	筑波大(3)	10.86(0.1)	
100m	8位	川上 真弥	飯田病院	10.88(0.1)	
200m	1位	原 翔太	スズキ浜松AC	20.65(1.2)	
200m	7位	常盤 大智	松本大(4)	21.87(1.2)	
1500m	5位	白川 友一	須坂陸協	4:00.34	
1500m	7位	北原 崇志	EASTERS	4:02.24	
5000m	6位	大野 雄揮	FIVE-TOOL	15:07.10	
400mH	1位	小林 英和	法政大(4)	51.21	
400mH	8位	小林 航	松本大(3)	55.69	
3000mSC	1位	大野 雄揮	FIVE-TOOL	9:16.0	
3000mSC	6位	泉 継道	FIVE-TOOL	9:31.95	
5000mW	7位	鈴木 英司	長野工高(2)	22:07.15	
4×400m	3位	信州大		3:15.52	

(大島 直哉(4)・三澤 駿之介(3)・松井 一陽(3)・沖田 遥久(3))

4×400m 5位 市立長野高 3:16.81

(宮下 翼(2)・池田 翔紀(2)・児玉 悠作(2)・小出 郁弥(3))

走高跳	4位	芋川 駿	法政大(3)	2m10	
三段跳	3位	佐藤 賢一	ライオン・AC	15m20(1.4)	
三段跳	6位	窪田 章吾	東京学芸大(3)	14m98(0.3)	
円盤投	7位	米倉 朋輝	新潟医福大(2)	13m78	
やり投	8位	塩川 拓	国際武道大(2)	62m29	

[女子]

400m	3位	加藤 詩萌	長野日大高(3)	56.65	
400m	7位	村松 広捺	松本大(4)	58.44	
800m	3位	内山 成実	東京学芸大(4)	2:10.36	
800m	6位	小合 沙季	新潟医福大(3)	2:17.78	
5000m	1位	梅村 菜々子	上田高(2)	17:01.21	
5000m	8位	所河 二千花	松商学園高(3)	17:47.35	
400mH	7位	南澤 明音	松本大(2)	1:06.02	
4×100m	6位	市立長野高		49.03	

(河田 璃音(1)・永原 朱夏(2)・田村 純菜(1)・秋元 南乃(2))

4×400m 3位 東海大諏訪高 3:55.19

(小林 叶音(2)・臼井 美紅(3)・藤岡 緩奈(2)・今井 希生(2))
4×400m 7位 松本大 4:01.80

(児玉 奈美(1)・南澤 明音(2)・木田 沙耶(1)・村松 広捺(4))

走高跳	1位	小野 美紗	日本女子体育大(3)	1m71	
走高跳	8位	片平 真理子	長野吉田AC	1m60	
走幅跳	5位	森本 知隼	松本県ヶ丘高(3)	5m58(0.2)	
円盤投	8位	井上 悦子	日本女子体大(1)	36m13	
ハンマー投	1位	中島 未歩	NIF	55m79	
ハンマー投	4位	黒岩 美怜	筑波大(4)	52m47	
やり投	2位	井口 華穂	新潟医福大(4)	51m05	

第34回東海小学生リレー競走大会 兼 第3回東海小学生陸上競技大会

[男子]

6年100m	1位	伊藤 壮一郎	アサヒSC(6)	13.00(-0.9)	
	2位	山本 昶瑠	坂の上(6)	13.16	
	3位	佐々木 隆之介	望月AC(6)	13.45	
	4位	小澤 侑吾	辰野西(6)	13.46	
5/6年80mH	4位	坂田 涼真	軽井沢A&AC(6)	13.28(0.1)	
	6位	小池 天	富県(6)	13.68	
	8位	柳澤 海斗	北山(6)	13.74	
5/6年走高跳	5位	伊藤 嶺	伊那AC(6)	1m25	
	5位	百瀬 竣哉	塩尻東(6)	1m25	
5/6年走幅跳	7位	幾田 朋郎	小谷(6)	4m30(-1.1)	
5/6年ジャベリックボール投	1位	野澤 比呂	湖東(6)	53m43	
	3位	小笠原 輝星	伊賀良(6)	52m37	
	5位	野々田 斗和	高遠(6)	48m24	
友好100m	5位	林 大智	箕輪中部(5)	14.72(-0.3)	

[女子]

小5年100m	5位	伊藤 穂香	茅野アルチックス(5)	14.72(-1.5)	
	8位	金子 亜瑠	坂城JAC(5)	14.89(-1.5)	
5/6年80mH	4位	佐伯 風帆	軽井沢A&AC(6)	13.56(1.1)	
5/6年4×100m	8位	T&F佐久平		57.06	
		(櫻井 美波(6)・橋本 春花(6)・高見澤 沙慧(6)・山本 紗帆(6))			
5/6年走幅跳	7位	増田 藍	諏訪FA(6)	4m17(0.0)	
5/6年ジャベリックボール投	3位	須澤 梨々愛	会楽(6)	41m02	
	8位	武井 みずき	南箕輪(5)	38m89	

第5回全国高等学校陸上競技選抜大会

8月26日(土)～27日(日) ヤマフィールド 長居

[男子]

10000m	1位	中谷 雄飛	佐久長聖(3)	29:44.66	
10000m	6位	松崎 咲人	佐久長聖(2)	30:01.86	
2000mSC	2位	長谷川 潤	上田西(3)	5:50.86	
3000mW	5位	井上 正望	長野日大(3)	13:56.23	
八種競技	8位	小山 竜司	東海大諏訪(3)	5353	

[女子]

5000m	7位	松澤 綾音	長野東(3)	16:33.11	
2000mSC	4位	高安 結衣	長野東(2)	6:44.23	

第52回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会

8月11(金)～8月13日(日) 駒沢オリンピック公園

男子走高跳 6位 中路 星耀 箕輪進修(3) 1m70

以上

長野陸協主催 各種大会

第 27 回市町村対抗駅伝 4 月 29 日 松本市



一般の部 スタート

2017 年 4 月 29 日に第 27 回長野県市町村対抗駅伝が開催された。今年は SBC 信越放送で初めて生中継され、随所で緊張感のある競技運営が展開された。一般の部は長野市が 20 回目、小学生の部は上田市が 6 回目の優勝を飾った。

優勝 長野市チーム 駅伝部監督 杉野 仁



幸いなことに過去に 19 回の優勝をさせていただいておりますが、「勝っているからこそできるチャレンジもある」と考え今回の大会に臨みました。

今年のチャレンジとしては、まずは昨年同様に地元の社会人に活躍してもらうことを心がけ、さらには例年活躍していただいている長野東高校・川中島中学以外の学生にも躍進していただくべくチーム編成を行いました。これは「勝つことの喜び」の経験値を積み、特に若い選手に今後の陸上競技人生の飛躍のきっかけにしてもらいたかったからこそです。

大会前の情報では他チームの戦力と拮抗している様子が聞かえてきました。「これは全選手が最大限の力を発揮しなければ優勝は厳しいかな」という不安に駆られました。各自が持ち味を十分に発揮し「5 年連続 20 回目の優勝」を勝ち取ることができました。すべての選手が力を出し切ったことが最大の勝因ではありますが、特に 1 区宮澤選手（川中島中学）、6 区堀内選手（長野日大高）は、プレッシャーに押しつぶされそうになりながらも「一秒でも速く次選手に繋ぐんだ!」という気持ちが入った走りでした。両選手共に喜び半分悔しさ半分という表情であり、しかしこういう経験こそが今回のチャレンジの成果ですので、経験を糧とした飛躍を期待しております。

今回は大野選手が深沢松美賞に選出されました。優勝を

決定付けた立役者であることに疑いの余地はありませんが、7 区片桐選手（長野東部中学）の区間賞の追い上げが逆転優勝のきっかけであったことも申し添えます。次年度以降も優勝を重ねられるよう、今後もさらなる精進を続けてまいります。ご支援ご協力くださったすべての関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

「町の部」優勝 箕輪町 駅伝監督 丸山 信一



箕輪町チームは総合 5 位、町の部 2 連覇を目指して大会に臨みました。

大会当日は、1 区中学生女子の中村柚音選手が区間賞の走りでチームに勢いを与え、2 区中学生男子山川拓馬選手もそのまま先頭を走り、後続との差を広げるという大会関係者誰もがきっと予想をしていなかった展開でレースが進みました。3・4 区で 3 位まで順位を下げましたが、5 区原広野選手の区間賞の走りで再び先頭に立ちました。6 区唐澤七瀬選手は、一度は飯田市に先頭を譲りましたが、最後もう一度抜き返す粘りの走りで 7 区中学生男子河西希隆選手に繋いでもらいました。中学生は先頭を走る事は多分想定していかったので、緊張していたと思いますがしっかりと自分の走りで繋いでくれました。終盤 8・9 区の頑張りでは 3 位も期待しましたが、さすがに長野市を始め他チームは県縦断駅伝の主力級の選手を残していましたので、厳しいレースとなり最後は 5 位でゴールとなりましたが、町の部では見事 2 連覇を達成する事が出来ました。

今大会、最後まで優勝争いする事が出来たのは、選手ひとりひとりの頑張りはもちろんですが、日ごろから色々とお世話になっている皆様の応援のお陰だと思います。是非、来年は 3 位以内を目標に選手と一緒に取り組んでいきたいと思っています。

最後に、大会参加にあたり多くの関係者にご支援ご声援を頂きました事に感謝申し上げます。

第 27 回市町村対抗駅伝 「村の部」優勝 山形村 監督 村上 真也



本大会は、チームの目標“村の部1位”を掲げ、中・高生中心のチーム編成で挑みました。

1区から中盤でのレース展開となり、途中大きく崩れることなく、最終アンカーまで少しずつ順位を上げ、見事目標を達成することができました。チームは、鉢盛中学出身者がほとんどで結束力は抜群、繰り上げスタートがあり、襷はつながりませんでしたが、最後まで楽しくレースをすることができました。

山形村は、陸上の盛んな鉢盛中学があります。また、地形も起伏に富んでいるため、小さい時から、日々の生活の中で脚力を鍛えられる機会が多くあります。そのため、近年は村出身者で、高校駅伝、箱根駅伝、実業団駅伝と活躍する選手が出てきています。そんな先輩たちの姿を見ながら、中学だけで終わらずに、高校、大学、社会人と、長く競技を続ける選手も増えてきています。

その中で、選手の大半は、市町村駅伝が初めて経験する大きな駅伝大会だと思います。チームのために走る緊張感、達成感などが味わえる本大会の経験を、今後の競技人生に活かしてってもらいたいです。来年の目標“襷をつなげて村の部1位”を掲げ、また1年、練習に励んでいきたいと思っています。

最後に、本大会運営に関係して下さった皆様に、深く感謝申し上げます。

「小学生の部」優勝

上田市小学生 駅伝監督 八反田 浩也

今大会は強い風が吹く難しいコンディションでしたが、選手一人一人が積極的な走りで力を出し切ってくれて、連覇を達成することができました。連覇を目標に掲げていましたが、選手がプレッシャーを感じることはないよう「楽しく走ろう」と声掛けをし、当日のウォーミングアップでも、楽しい雰囲気を作ることを大切にしました。レースでは、1区の牧内選手が2年連続となる1区区間賞の走りチームを勢いづけてくれました。2区の林選手、3区の橋詰選



手、4区の内堀選手、一人一人がのびのびと自分の走りをしてきて、一度もトップを譲ることなく走り切ってくれました。控えの伊香賀選手と中村選手も自ら進んでサポートをしてきて、とても力強かったです。チーム一丸となって臨むことができた結果、勝ち取ることができた連覇だと思います。来年に向けては、今回のメンバーのうち3人が4、5年生ですので、3連覇の期待もあり楽しいチームです。終わりに、本大会を迎えるにあたって、ご支援・ご声援いただきました全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

第 28 回長野マスタース陸上競技選手権大会 長野マスタース陸上競技連盟 会長 山田 栄一郎

標記大会は6月18日、松本平広域公園陸上競技場にて開催されました。梅雨にあって気温22度前後、風もなく薄曇で最良のグランドコンディションでした。参加選手は県内156名、県外108名と過去最高数となり、成績結果では日本新記録1、県新記録6、大会新記録35が誕生しました。今回も第45回長野県実業団選手権と併催されましたが、マスタース発足時は実業団大会の底をお借りして大会を開催した訳ですが、年々参加選手が増え今回、種目別申込み数は実業団の4倍ほどになりました。

マスタース大会はルールが一般的でない(例えば不正スタートは2回目に失格)ものも多く在り、審判員には常々ご苦勞をお掛けしておりますが、投てき種目と走幅跳、三段跳の試技数についてお願いがあります。今回も実業団は6回、マスタースは4回と差がありましたが、これは競技



長野県マスターズ連盟表彰式 左から山田会長、白鳥前会長

時間短縮の便法としているだけです。マスターズの世界、アジア大会ではトップ 8 後には必ず 3 回試技があり、これが正しいルールです。練習をしっかり積んで競技会では納得のいく記録を残したい。どの選手も正規のルール適用を望んでおり今後、この具現化を検討したいと思います。

競技全般の運営では問題なく予定通りに進行し、昼食休憩時には白鳥前会長への功労表彰と前年度日本記録を樹立した 8 名への表彰式も加えさせていただきました。この時期は競技会が重なり、審判員、補助員が不足する課題も、今回は県陸協の理事長が陣頭指揮をとっていただき、信州大学、松本大学や長野高等専門学校の陸上部員 40 名余を審判員、補助員として競技役員に加えていただきました。若々しいアスリートである彼らは、行動もきびきびとし、状況判断にも優れ、中高年の競技会に一段と元気や活力を与えてくれました。心より御礼申し上げます。

第 66 回 関東聾学校陸上競技大会 大会事務局 長野ろう学校 内山 良一

7 月 1 日 (土) に「第 66 回関東聾学校陸上競技大会」がこの長野の地(長野市営陸上競技場)で開催されました。関東圏内にある聾学校 16 校(選手 149 名・参加延べ種目数 278)で競い合う大会となり、無事に終了することができました。この大会において 8 位まで入賞すると、静岡県で 10 月に開催される全国へとつながり、厳正な競技運営が必要な大会です。

そのため大会では、聴覚に障害のある中学生と高校生のために日本で唯一の「光刺激スタートシステム」を活用し、号砲と光信号によるスタート方法で行われました。当日は豪雨による悪いコンディションでしたが、長野陸協競技役員の方々の雨天時等の対応による競技運営で進めていただくことができました。

2020 年には東京オリンピックと共にパラリンピックが開催されます。ますます障がい者スポーツが盛んになっていくことになります。また、パラリンピックとは別に、デフリンピックという聴覚障がい者の世界大会も開催されています。今回の大会が障がい者スポーツの普及と理解を深める大会になればと思い、主管校として長野ろう学校が準備をしてきました。

最後になりましたが、この大会開催におきまして、ご支援していただいた長野陸上競技協会様には、本当にありがとうございました。

塚原直貴選手 引退レース



塚原直貴選手(富士通株式会社)の現役引退レース「Last Run in Nagano」が第 101 回日本混成 2 日目、6 月 11 日(日)13 時、100m スタートで行われた。

塚原選手のこれまでのご活躍を讃え、長野陸協への貢献に感謝しつつ、長野での最後の走りを Athlete、Spectator and Referee Friendly の視点からまさしく会場が一体となって盛り上げ、第二の人生への激励とした。ご本人の希望で多くの選手と一緒に 100m を同走(11 秒 00)した。

その後、日本陸連尾縣専務理事、福島富士通監督、北澤東海大諏訪監督、内山長野陸協理事長、母校東海大諏訪高校の後輩達からそれぞれ感謝と今後への激励の言葉などが贈られ、塚原選手の御礼の言葉・今後の決意に満席のメインスタンドからは惜しめない拍手がおくられた。

塚原直貴選手プロフィール

出身：岡谷市、東海大学第三高校、東海大学
略歴：自己記録：100m 10 秒 09 (2009 年)、200m 20 秒 35 (2006 年)。2008 年北京オリンピック 400mR 銅メダル、2009 年世界陸上ベルリン大会 400mR 4 位、2006・7・8・11 年 日本選手権 100m 優勝、2010 年アジア大会(広州) 日本代表、2003 年全国高校総体 100m・200m 優勝 他

長野陸協創立 70 周年記念 第 70 回長野県陸上競技選手権大会

長野陸協創立 70 周年を記念した長野県選手権が 7 月 8 日・9 日に松本平広域公園で開催された(混成競技は第 101 回日本混成と同時に開催)。県内出身の日本トップクラスのアスリート 7 名を招待し、各種目に熱戦が繰り広げられ、男子 4×400m 長野県新記録(信州大 3 分 14 秒 32)をはじめ、男子 5 種目に 8 個、女子 3 種目に 6 個の大会新が誕生するなど、記念大会にふさわしい内容となった。長野陸協顧問・参与の各氏がプレゼンターを担当した。

長野県記録の誕生 (2月~9月18日)

〔男子〕

◇2000mSC [0.914m] 5:42.94

山本 嵐 佐久長聖高 2017/07/22 松本 長野サマーTR

◇やり投 [0.800kg] 72.50

塩川 拓 国武大 2017/03/18 国武大 国武大フィールド

◇4×200m 1:27.78 市立長野高 (宮下 翼・池田 翔紀・児玉 悠作・小出 郁弥) 2017/08/12 松本 安曇野記録会

◇4×400m 3:14.32 信州大 (沖田 遥久・松井 一陽・三澤 駿之介・大島 直哉) 2017/07/09 松本 長野県選手権

◇4×800m 8:01.37 長野高専 (高橋 一輝・廣瀬 洸・小池 勇飛・北原 廉) 2017/08/06 茅野 信州リレー

〔女子〕

◇200m 23.73

今井 沙緒里 飯田病院 2017/06/24 長居 日本選手権

◇1500m 4:17.77

和田 有菜 長野東高 2017/06/24 長居 日本選手権

◇2000m 6:06.97

和田 有菜 長野東高 2017/07/22 松本 長野サマーTR

◇3000m 9:02.87

和田 有菜 長野東高 2017/09/18 小笠山 静岡長距離

◇2000mSC [0.762m] 6:44.23

高安 結衣 長野東高 2017/08/27 長居第二 全国高校選抜

◇4×100m(単) 47.46 市立長野高 (河田 璃音・唐澤 花実・田村 純菜・永原 朱夏) 2017/06/17 富山県営 北信越高校

◇4×200m 1:41.74 市立長野高 (河田 璃音・唐澤 花実・田村 純菜・永原 朱夏) 2017/08/06 茅野 信州リレー

◇15kmW 1:11:38

大和 千秋 飯田病院 2017/02/19 神戸 日本選手権競歩

◇20kmW 1:35:58

大和 千秋 飯田病院 2017/02/19 神戸 日本選手権競歩

全国 中学 出場者 ○数字：予選順位

◇男子 100m 佐野 希汐(茅野東部3) 11.34(-0.8) ③

村石 稜(三郷3) 11.35(-1.5) ⑥

今井 頼人(辰野2) 11.50(-1.1) ⑦

齊藤 舜太郎(長野北部3) 11.69(-1.5) ⑨

◇200m 神津 颯冬(御代田3) 22.94(0.4) ⑤

◇400m 白澤 稜馬(豊科北3) 52.74 ⑧

◇800m 二見 優輝(永明3) 準決5着 1.58.35 PB

◇1500m 椎名 一郎(赤穂3) 4.08.81 ⑩

片桐 悠人(長野東部3) 4.12.13 ⑥

越 陽汰(川中島3) 4.13.66 ⑨

小板橋 恭征(戸倉上山田3) 4.17.11 ⑬

◇3000m 越 陽汰(川中島3) 9.08.22 ⑮

片桐 悠人(長野東部3) 8.55.36 ⑧

山川 拓馬(箕輪2) 8.57.71 ⑨

◇110mYH(0.914-9.14m)

原 惇也(浅間3) 14.53(0.8) ③、準決6着 14.55(0.5)



全国高専大会 閉会式 審判員整列

宮澤 武流(堀金3) 15.247(0.5) ⑧

◇4×100mR 豊科北(篠原 翼3・丸山 拓海3・橋本 涼3・白澤 稜馬3) 44.04 ④ PB、準決7着 44.23

◇走幅跳 常田 龍輝(長野北部3) 6.40(-0.4) ⑭

◇四種競技 原惇也(浅間3) 棄権

◇女子 100m

北沢 栞(三郷3) 12.38(-1.1) ④、準4 12.44(-1.0)

深澤 あまね(旭町3) 12.72(-1.5) ③

綿貫 寧(中野平3) 12.74(-1.9) ⑤

宮岡 万優莉(長野東部2) 12.87(-1.9) ⑧

◇200m 北沢 栞(三郷3) 26.50(0.2) ⑦

◇1500m 千葉 麻里子(飯田西3) 4.36.94 ⑥

◇100mVH (0.762-8.0m)

土屋 ほのか(軽井沢2) 14.49(0.6) ②、準7 14.51(1.3)

塚田 菜々(小諸東3) 14.76(1.0) ⑤

中津 晴葉(更北3) 14.70(0.3) ②

◇走幅跳 宮原 凜成(坂城1) 4.90(-0.9) ⑰

◇砲丸投 田近 嵯季(王滝3) 11.61 ⑳

◇四種競技 大前 歌音(春富3) 9位 2759 PB

全国 高校 出場者 ○数字：予選順位

◇男子 200m デーデーブルーノ(創造学園3) 21.79(1.8) ⑧

◇400m 近藤 雅哉(松川3) 49.22 ③

◇1500m 清水 拓斗(長野日大3) 3.55.56 ⑧

松崎 健悟(東海大諏訪3) 3.56.77 ⑤

服部 凱杏(佐久長聖1) 3.58.74 ⑩

◇5000m 大池 竜紀(長野日大3) 14.41.16 ⑩

丸山 幸輝(佐久長聖3) 14.47.61 ⑬

本間 敬大(佐久長聖3) 14.54.46 ⑪

◇400mH 野村 健成(東海大諏訪3) 53.30 ②、53.60 準6

◇3000mSC 三島 颯太(佐久長聖3) 9.11.82 ⑤

長谷川 潤(上田西3) 9.22.31 ⑬

◇5000mW 鈴木 英司(長野工2) 失格

◇4×100mR 松商学園(伊藤 拓海3、中嶋 謙2、西村 陽杜2、柳沢 直生2) 41.15 ③

◇4×400mR 松川(近藤 恵哉2、近藤 雅哉3、後沢 大地3、秦 翔3) 3.17.18 ⑤

◇走高跳 西村 慶次(創造学園3) 1m98 ⑦

◇三段跳 須崎 修二(上田3) 14m25(2.2) ⑫

小山 竜司(東海大諏訪3) 14m02(3.1) ㉓

内堀 岳宏(松代3) 13m11(3.2) ㉔

- ◇円盤投 奥垣内 崇史(東海大諏訪 3) 39m84 ⑮
 ◇ハンマー投 宮沢 康平(更級農 3) 51m09 ⑳
 中村 健之(梓川 3) 50m28 ㉑
 ◇やり投 坂本 敦士(屋代 3) 59m52 ⑨ PB
 ◇八種競技 小山 竜司(東海大諏訪 3) 5211 点 19 位
 ◇女子 200m 加藤 詩萌(長野日大 3) 25.14(2.7) ③
 唐澤 花実(市立長野 1) 26.06(1.3) ⑦
 ◇400m 加藤 詩萌(長野日大 3) 57.06 ②、準決 3 着 56.89
 臼井 美紅(東海大諏訪 3) 57.72 ⑤
 ◇800m 萩谷 楓(長野東 2) 2.19.89 ⑥
 ◇1500m 萩谷 楓(長野東 2) 4.27.55 ⑥
 高安 結衣(長野東 2) 4.33.43 ⑬
 藤岡 緩奈(東海大諏訪 2) 4.28.14 ⑧ PB
 ◇3000m 松澤 綾音(長野東 3) 9.24.84 ⑩
 小林 成美(長野東 2) 9.34.96 ⑪
 ◇100mH 宮澤 希(伊那北 3) 14.45(0.2) ④
 ◇400mH 山崎 萌々子(長野高専 2) 1.04.66 ⑧
 ◇5000mW 落合 早峰(東海大諏訪 2) 24.52.03 ⑪
 ◇4×100mR 市立長野(河田 璃音 1・唐澤 花実 1・田村 純菜
 1・永原 朱夏 2) 47.62 ③
 ◇4×400mR 東海大諏訪(今井 希生 2・小林 叶音 2・藤岡
 緩・臼井 美紅 3) 3.50.39 ③ 準決 8 着(臼井・小林・藤岡・
 今井) 3.57.19
 ◇棒高跳 小林 奏(佐久長聖 3) 3m50 PB ⑦
 ◇走幅跳 宮澤 歩(諏訪二葉 2) 5m60(1.4) ⑭
 森本 知隼(松本県ヶ丘 3) 5m38(0.1) ㉔
 ◇三段跳 宮澤 歩(諏訪二葉 2) 11m69(0.0)
 ◇砲丸投 小林 弥希(松商学園 1) 10m89 ③⑦
 ◇やり投 坂井 桃菜美(須坂 3) 41m58 ㉑
 ◇七種競技 太田 杏優(市立長野 3) 4389 点 17 位

■ 第 60 回東日本医科学学生総合体育大会陸上競技

期日：2017 年 8 月 5 (土) ～8 月 6 日 (日)

場所：松本平広域公園陸上競技場

男子総合 1 筑波大 91、2 慶應義塾大 76、3 東北大 72
 信州大 10 位 16 点

女子総合 1 筑波大 75、2 秋田大 60、3 東京大 54
 信州大 8 位 14 点



夕立のため、表彰・閉会式は雨天走路で実施した



第 60 回東医体は、大会委員長の
 棚谷健君(信大医)を中心に信大
 医学部学生スタッフが準備・運
 営・片付けまで計画的に進め、
 大会を成功に導いた。左のメダ
 ルも棚谷君のデザイン。



医学部スタッフ：前列右から 4 人目が 佐々木克典大会長、中央
 赤の T シャツが大会委員長棚谷君、その右が中沢洋三副大会長

4～7 月の長野県主要大会 結果一覧

KR: 県新、JR: 県中学新、ER: 県小学生新、GR: 大会新

第 70 回長野県選手権大会(マラソン)

第 19 回長野マラソン大会併設

期日：平成 29 年 4 月 16 日

場所：長野オリンピック記念マラソンコース

【男子】▶マラソン

①小山 祐太	(トビ工業)	2:25:01
②塩原 大	(松本陸協)	2:29:18
③西澤 紀元	(昭和電工大町)	2:29:29

【女子】▶マラソン

①五味 寿美子	(塩尻市陸協)	2:56:12
②浅田 志帆	(上田市陸協)	2:56:48
③小林 美香	(長野 AC)	3:06:50

第 57 回長野県陸上競技春季大会

期日：平成 29 年 4 月 22-23 日

場所：長野市営陸上競技場

【男子】

▶100m (+4.1)

①川上 真弥	(飯田病院)	10.30
②中野 涼介	(筑波大 3)	10.42
③岩田 晃	(ライオンズ AC)	10.61

▶200m (+2.3)

①川上 真弥	(飯田病院)	21.05
②常盤 大智	(松本大 4)	21.80
③小出 郁弥	(市立長野高 3)	22.13

▶400m

①樋口 一馬	(法大 1)	49.87
②小林 航	(松本大 3)	50.34
③近藤 雅哉	(松川高 3)	50.53

▶800m

①大島 直哉	(信州大 4)	1:58.81
②中島 大智	(信州大 3)	1:59.04
③北原 崇志	(EASTERS)	2:00.96

▶1500m

①白川 友一	(須坂陸協)	4:02.15
②松崎 健悟	(東海大諏訪高 3)	4:02.56
③北原 崇志	(EASTERS)	4:04.86

▶5000m

①大池 竜紀	(長野日大高 3)	14:54.82
②高梨 良介	(トーハツ)	15:02.91
③原 広野	(上伊那郡陸協)	15:09.94

▶110mH(1.067m) (+1.7)

①三宅 浩生	(中京大 1)	15.19
②西村 慶次	(創造学園高 3)	15.33
③坂根 遼汰郎	(野沢北高 3)	15.39

▶400mH(0.914m)

①中野 直哉	(飯田病院)	52.39
②小林 英和	(法大 4)	52.57
③清水 泰志	(skIp まつもと AC)	54.57

▶3000mSC(0.914m)

①宮入 一海	(北佐久郡陸協)	9:17.51
②三島 颯太	(佐久長聖高 2)	9:24.91
③宮下 輝一	(上田染谷丘高 3)	9:38.61

▶5000mW

①寺島 章仁	(長野高 3)	22:38.26
②甲田 基也	(長野工高 3)	22:43.29
③鈴木 英司	(長野工高 2)	22:46.35

▶4×100m

①ライフメッセ AC (吉富・内堀・岩田・佐藤)	41.98
②松本大(小野澤・常盤・成澤・斉藤)	42.96
③skIp まつもと AC(塩野入・宮澤・清水・浦野)	43.14

▶4×400m

①skIp まつもと AC(浦野・宮澤・川西・清水)	3:22.22
②信州大(坂巻・大島・三澤・浦田)	3:23.43
③松本大(花形・水島・丸山・小林)	3:26.64

▶走高跳

①芋川 駿	(法大 3)	2.07
②片平 大地	(長野吉田 AC)	2.01
③林 知彦	(駒ヶ根陸協)	1.98

▶棒高跳

①内山 朋也	(筑波大 1)	5.11 (GR)
②荒井 洋光	(松本陸協)	4.10
③竹内 優	(長野吉田高 2)	3.90

▶走幅跳

①内山 朋也	(筑波大 1)	7.33(+0.4)
②佐藤 賢一	(ライフメッセ AC)	7.31(+1.1)
③中野 涼介	(筑波大 3)	7.29(+2.8)

▶三段跳

①日向 一機	(信州大 4)	15.24(+3.0)
②竹井 温巧	(東海大諏訪高 3)	14.34(-0.1)
③須崎 修二	(上田高 3)	14.14(+1.9)

▶砲丸投 (7.260kg)

①米倉 朋輝	(新潟医福大 2)	12.06
②竹村 地智	(国武大 1)	10.71
③上條 健	(ターガング 長野)	8.03

▶円盤投(2.000kg)

①神田 郁実	(長野市陸協)	39.84
②上原 隆伸	(ターガング 長野)	36.05
③竹村 地智	(国武大 1)	28.03

▶ハンマー投 (7.260kg)

①神田 郁実	(長野市陸協)	51.55
②東井 航平	(信州大 2)	44.41
③上原 隆伸	(ターガング 長野)	42.97

▶やり投(0.800kg)

①長崎 大悟	(国武大 2)	63.67
②岩崎 まお	(新潟医福大 2)	61.38
③小川 健太	(東経大 3)	61.01

▶高校 砲丸投 (6.000kg)

①和田 啓汰	(更級農高 3)	13.74 (GR)
②スミス 理貴	(長野西高 3)	12.87

③登内 啓一郎	(高遠高 3)	12.00
---------	---------	-------

▶高校 砲丸投 (5.000kg)

①池上 大希	(松本工高 1)	12.94 (GR)
②竹内 恒平	(松本工高 1)	12.34
③赤尾 聡良	(上田染谷丘高 1)	12.17

▶高校 円盤投(1.750kg)

①奥垣内 崇史	(東海大諏訪高 3)	38.72
②スミス 理貴	(長野西高 3)	37.18
③中村 郁弥	(丸子修学館高 3)	36.50

▶高校 ハンマー投 (6.000kg)

①宮沢 康平	(更級農高 3)	50.17
②中村 健之	(梓川高 3)	48.95
③奥垣内 崇史	(東海大諏訪高 3)	46.18

▶少年共通 110mJH(0.991m) (+3.0)

①越山 遥斗	(松本工高 1)	15.61
②堀込 碧	(小諸高 1)	15.70
③関 雄飛	(上伊那農高 1)	17.67

▶少年 B 3000m

①富田 陸空	(佐久長聖高 1)	8:52.38
②石川 晃大	(佐久長聖高 1)	8:55.35
③宇津野 篤	(佐久長聖高 1)	9:02.36

【女子】

▶100m (+0.5)

①北沢 栞	(三郷中 3)	12.43
②深澤 あまね	(旭町中 3)	12.62
③青柳 里央	(豊科高 3)	12.74

▶200m (+0.3)

①加藤 詩萌	(長野日大高 3)	25.21
②臼井 美紅	(東海大諏訪高 3)	25.96
③北沢 栞	(三郷中 3)	26.15

▶400m

①加藤 詩萌	(長野日大高 3)	57.75
②戸田 麻由	(国武大 3)	59.83
③小林 叶音	(東海大諏訪高 2)	1:00.89

▶800m

①萩谷 楓	(長野東高 2)	2:17.56
②山口 真莉恵	(文化学園長野高 3)	2:19.72
③藤岡 緩奈	(東海大諏訪高 2)	2:20.11

▶1500m

①萩谷 楓	(長野東高 2)	4:35.93 (GR)
②山口 真莉恵	(文化学園長野高 3)	4:42.93
③藤岡 緩奈	(東海大諏訪高 2)	4:45.23

▶3000m

①高松 いずみ	(長野東高 1)	9:52.02
②千葉 麻里子	(飯田西中 3)	10:05.27
③小原 茉莉	(長野東高 1)	10:10.98

▶100mH(0.838m) (+1.0)

①秋元 南乃	(市立長野高 2)	14.61 (GR)
②宮澤 希	(伊那北高 3)	14.90
③山崎 萌々子	(長野高専 2)	15.96

▶400mH(0.762m)

①内山 成実	(東学大 4)	1:03.53
②山崎 萌々子	(長野高専 2)	1:05.82
③高橋 うらら	(上田西高 3)	1:07.17

▶5000mW

①大和 千秋	(飯田病院)	24:16.85
②落合 早峰	(東海大諏訪高 2)	25:32.86
③田中 ジェシカ	(上田染谷丘高 3)	26:00.03

▶4×100m

①市立長野高(河田・唐澤・田村・永原)	49.43
②豊科高(齊藤・青柳・安田・御子柴)	50.06
③長野日大高(小島・加藤・伊能・春日)	50.33

▶4×400m

- ①松本大(児玉・木田・菅沼・南澤) 4:09.12
 ②下諏訪向陽高(鈴木・中澤・西山・石見) 4:15.70
 ③松商学園高(川井・安元・大月・深澤) 4:21.15

▶走高跳

- ①片平 真理子 (長野吉田 AC) 1.64
 ②坂井 桃菜美 (須坂高 3) 1.58
 ③塩原 美里 (松本県ヶ丘高 2) 1.58

▶棒高跳

- ①小林 奏 (佐久長聖高 3) 3.20
 ②北村 美結 (長野工高 2) 2.90
 ③小林 由依 (原中 3) 2.90

▶走幅跳

- ①森本 知隼 (松本県ヶ丘高 3) 5.60(+0.5)
 ②西村 千明 (東学大 2) 5.60(+0.1)
 ③常田 麻奈 (長野日大高 2) 5.19(+4.5)

▶三段跳

- ①宮澤 歩 (諏訪二葉高 2) 11.90(+4.4)
 ②市岡 奈月 (東学大 4) 11.64(+4.0)
 ③森本 知隼 (松本県ヶ丘高 3) 11.47(+3.3)

▶砲丸投(4.000kg)

- ①佐藤 芹香 (東女体大 2) 11.59
 ②小林 弥希 (松商学園高 1) 11.33
 ③巾 こと美 (木曽青峰高 2) 10.86

▶円盤投(1.000kg)

- ①新津 まり菜 (信州大 3) 36.58
 ②柄澤 真野 (信州大 4) 32.29
 ③溝口 佳歩 (佐久長聖高 1) 30.72

▶ハンマー投(4.000kg)

- ①中島 未歩 (NTF) 53.30
 ②黒岩 美怜 (筑波大 4) 49.31
 ③佐藤 芹香 (東女体大 2) 43.35

▶やり投(0.600kg)

- ①井口 華穂 (新潟医福大 4) 51.07(GR)
 ②湯本 珠実 (松商学園高 3) 47.15
 ③濱 麗 (東女体大 4) 45.43

▶少年 B 100mYH(0.762m) (+1.1)

- ①林 千尋 (上伊那農高 1) 15.38
 ②深澤 あまね (旭町中 3) 15.49
 ③塚田 菜々 (軽井沢 A&AC3) 15.53

第 27 回長野県市町村対抗駅伝競走大会

期日：平成 29 年 4 月 29 日

場所：松本平広域公園陸上競技場発着 9 区間 42.195km

▶総合

- ①長野市 2:18:05 ②飯田市 2:18:22 ③松本市 2:18:38
 ④駒ヶ根市 2:19:46 ⑤箕輪町 2:20:08 ⑥上田市 2:21:13
 ⑦茅野市 2:21:16 ⑧岡谷市 2:23:29

▶町の部

- ①箕輪町 2:20:08 ②高森町 2:26:38 ③下諏訪 2:29:05

▶村の部

- ①山形村 2:32:00 ②松川村 2:33:39 ③木島平 2:35:08

第 13 回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会

期日：平成 29 年 4 月 29 日

場所：松本平広域公園陸上競技場発着 4 区間 6.1km

▶総合

- ①上田市 21:35 ②諏訪市 22:04 ③松本市 22:24
 ④駒ヶ根市 22:26 ⑤小諸市 22:38 ⑥飯田市 22:44
 ⑦南箕輪村 22:52 ⑧飯山市 22:58

▶町の部

- ①箕輪町 23:16 ②下諏訪町 23:24 ③高森町 23:34

▶村の部

- ①南箕輪村 22:52 ②原村 23:00 ③木島平村 23:12

第 70 回長野県選手権大会(混成競技)

期日：平成 29 年 6 月 10-11 日

場所：長野市宮陸上競技場

※第 101 回日本陸上競技選手権(混成競技)同時開催

【男子】

▶十種競技

- ①三村 瑞樹(上伊那郡陸協) 6148 点 (11.04-6.45-10.44-1.65-52.33-16.36-28.99-4.00-48.44-4:59.41)
 ②小宮山 彦毅(東学大院 2) 5979 点 (11.50-6.27-9.28-1.75-52.01-16.48-27.85-3.50-44.33-4:30.83)
 ③宮澤 研人(筑波大 2) 5171 点 (11.80-5.88-9.42-1.60-54.43-16.99-29.21-NM-57.19-4:51.15)

【女子】

▶七種競技

- ①細田 真央(日体大 2) 4299 点 (15.51-1.40-9.97-26.52-4.82-34.94-2:33.40)
 ②湯本 珠実(松商学園高 3) 3905 点 (16.34-1.35-7.58-27.56-4.75-45.01-2:48.60)
 ③酒井 彩花(長野西高 3) 3318 点 (16.71-1.35-6.57-29.40-4.20-25.40-2:33.45)

第 45 回長野県実業団陸上競技選手権大会

期日：平成 29 年 6 月 18 日

場所：県松本平広域公園陸上競技場

【男子】

▶100m

- ①高木 佑希 (ライオン AC) 10.94(+0.4)
 ②宮澤 裕揮 (skIp まつもと AC) 10.97(+0.4)
 ③三村 瑞樹 (辰野町役場) 11.14(+0.4)

▶200m (-0.6)

- ①宮澤 裕揮 (skIp まつもと AC) 22.30(-0.1)
 ②高木 佑希 (ライオン AC) 22.79(-0.1)
 ③伊藤 良多 (信大病院) 23.63(-0.1)

▶400m

- ①伊藤 良多 (信大病院) 50.85
 ②川西 翔太 (skIp まつもと AC) 52.41
 ③島津 英明 (塩尻市役所) 52.83

▶1500m

- ①白川 友一 (須坂陸協) 4:00.63
 ②宮入 一海 (北佐久郡陸協) 4:06.04
 ③割田 雄磨 (長野市陸協) 4:06.92

▶5000m

- ①桃澤 大祐 (サ工業) 14:50.66
 ②宮入 一海 (北佐久郡陸協) 14:54.83
 ③小山 祐太 (コビ工業) 15:12.50

▶110mH(1.067m) (+0.6)

- ①清水 泰志 (skIp まつもと AC) 15.47
 ②松岡 治人 (マイナビ) 17.66

▶5000mW

- ①青木 学 (松本警察署) 22:26.94
 ②尾崎 雄大 (愛知・トヨタ自動車) 27:41.41

▶走高跳

- ①片平 大地 (東海長野) 2.00
 ②奥村 剛志 (アヅマ) 1.90
 ③青柳 朋和 (セウエプル) 1.75

▶走幅跳

- ①青沼 和紀 (TOTOKU) 6.84(-0.3)
 ②上條 将吾 (セウエプル) 6.72(+0.2)
 ③戸澤 裕介 (FIVETOOL) 6.55(+0.8)

▶三段跳

- ①金子 司 (タカノズ長野) 13.72(+0.6)

②中村 晃大	(松川村 AC)	13.58 (-0.7)
③丸山 健一	(FIVETOOL)	13.47 (-0.1)
▶砲丸投(7.260kg)		
①上原 隆伸	(ターガングス 長野)	11.82
▶円盤投(2.000kg)		
①神田 郁実	(長野市陸協)	37.82
②上原 隆伸	(ターガングス 長野)	35.29
③福島 健一	(ターガングス 長野)	20.73
▶ハンマー投(7.260kg)		
①神田 郁実	(長野市陸協)	52.66
②上原 隆伸	(ターガングス 長野)	43.52
③奥原 聖人	(ターガングス 長野)	37.13
▶やり投(0.800kg)		
①友田 利男	(阿南高教)	50.34
②赤瀬 崇	(セウエプル)	44.71
▶4×100m		
①ターガングス 長野(吉田・内山・金子・熊谷)		44.32
②富田アスツ(小林・種山・青柳・齋藤)		46.18
③FIVETOOL(戸澤・小林・丸山・河合)		54.29
【男子 30-39 歳】		
▶100m (-0.8)		
①丸岡 精二	(駒ヶ根 AC)	11.96
②熊谷 憲	(ターガングス 長野)	12.74
▶1500m		
①大村 一	(塩尻市陸協)	4:18.35
②逢澤 智広	(PHILIPS)	4:25.40
▶砲丸投(5.000kg)		
①友田 利男	(阿南高教)	12.67
【男子 40 歳以上】		
▶100m (-0.8)		
①中嶋 憲一	(駒ヶ根市役所)	12.30
②宮澤 憲二	(ターガングス 長野)	12.82
③赤瀬 崇	(セウエプル)	13.03
▶2000m		
①松野 淳司	(諏訪郵便局)	6:03.94
②福田 淳	(ターガングス 長野)	8:09.66
▶砲丸投(5.000kg)		
①宮澤 憲二	(ターガングス 長野)	10.64
②福田 淳	(ターガングス 長野)	10.17
【女子】		
▶5000mW		
①大和 千秋	(飯田病院)	25:01.94
▶走高跳		
①片平 真理子	(戸倉上山田中教)	1.60
▶三段跳		
①片平 真理子	(戸倉上山田中教)	10.18 (-0.7)
▶やり投(0.600kg)		
①大日方 あやね	(長野日本無線)	25.59

第 34 回長野県小学生陸上競技大会

期日：平成 29 年 6 月 25 日

場所：松本平広域公園陸上競技場

【男子】

▶5 年 100m (+0.5)

①唐澤 友作	(箕輪中部)	14.12
②田中 開登	(寺尾)	14.13
③小口 蒼葉	(茅野アスチクス)	14.41

▶6 年 100m (+0.9)

①鈴木 慎吾	(松川)	12.74
②佐々木 隆之介	(望月 AC)	12.97
③伊藤 壮一郎	(アサヒ SC)	13.05

▶共通 1000m

①永原 颯磨	(川中島 JRC6)	3:06.34
②遠藤 優裕	(諏訪 FA6)	3:06.53
③小林 亮太	(梓川 6)	3:08.94

▶共通 80mH(0.700m) (+0.7)

①菊池 優介	(T&F 佐久平 6)	13.19
②小池 天	(富県 6)	13.28
③坂田 涼真	(軽井沢 A&AC6)	13.36

▶共通走高跳

①小牧 優我	(富県 6)	1.35
②百瀬 竣哉	(塩尻東 6)	1.25
③伊藤 嶺	(伊那 AC6)	1.20
③細田 悠貴	(下條 6)	1.20

▶共通走幅跳

①小林 碧空	(望月 AC6)	4.21 (-0.5)
②幾田 朋郎	(小谷 6)	4.12 (-0.6)
③島田 怜央	(下諏訪南 6)	4.12 (-0.1)

▶共通ジャベリッポ-ル投(ジャベ-ボール)

①田島 勇輝	(日義 6)	52.68
②野澤 比呂	(湖東 6)	52.06
③羽場 敦哉	(東伊那 6)	51.36

▶4×100m

①茅野アスチクス(中村・臼井・木次・名取)	54.24
②筑摩(有江・青柳・赤羽・百瀬)	54.92
③浅科 AC(石井・佐藤・山浦・市川)	56.19

【女子】

▶5 年 100m (+2.7)

①田中 雪乃	(坂城 JAC)	13.93
②金子 亜瑠	(坂城 JAC)	14.37
③伊藤 穂香	(茅野アスチクス)	14.61

▶6 年 100m (+1.2)

①古田 波音	(開智)	13.73
②中野 佐羽子	(軽井沢中部)	14.08
③丸山 朔加	(穂高西 AC)	14.10

▶共通 1000m

①牧内 大華	(腰越 JSC6)	3:14.68
②辻 芽衣	(三郷 6)	3:15.62
③志水口 佳鈴	(下諏訪南 6)	3:17.33

▶共通 80mH(0.700m) (+1.2)

①唐澤 さくら	(箕輪西 6)	13.61
②長谷川 美玖	(佐久浅間 AC6)	13.82
③佐伯 風帆	(軽井沢 A&AC6)	13.85

▶共通走高跳

①泉 玲奈	(にこいゝ 6)	1.20
②若林 美佑	(屋代 6)	1.15
②朝山 愛夢	(下條 6)	1.15

▶共通走幅跳

①漆原 衣咲	(軽井沢 A&AC6)	4.14(0.0)
②小日向 慧	(箕輪中部 6)	4.12(+0.4)
③増田 藍	(諏訪 FA6)	4.04(+1.3)

▶共通ジャベリッポ-ル投(ジャベ-ボール)

①古畑 姫乃	(三岳 6)	43.27
②城倉 涼花	(伊那東 6)	39.19
③下村 美優	(南箕輪 5)	38.21

▶4×100m

①茅野アスチクス(山本・丸茂・田村・箱田)	56.68
②T&F 佐久平(櫻井・橋本・高見澤・山本)	57.15
③坂城 JAC(西澤・吾妻・宮下・清水)	58.11

【男女】

▶4×100m

①箕輪中部(森本・今井・杉井・向山)	57.89
②諏訪 FA(小倉・御子柴・小溝・遠藤)	58.81
③四賀(矢崎・市川・曾我・増田)	58.96

第 70 回長野県陸上競技選手権大会

期日：平成 29 年 7 月 8-9 日

場所：松本平広域公園陸上競技場

【男子】

▶100m (-0.6)

①デーデーブルーノ	(創造学園高 3)	10.45 (GR)
②中野 涼介	(筑波大 3)	10.72
③岡田 英希	(国武大 4)	10.76

▶200m (-1.1)

①樋口 一馬	(法大 1)	21.28
②常盤 大智	(松本大 4)	21.52
③岩田 晃	(ライオン AC)	21.55

▶400m

①池田 仁	(東洋大 3)	47.53
②三澤 駿之介	(信州大 3)	47.79
③野村 健成	(東海大諏訪高 3)	48.95

▶800m

①大月 海世	(日体大 1)	1:56.77
②白川 友一	(須坂陸協)	1:57.09
③北原 崇志	(EASTERS)	1:58.10

▶1500m

①高橋 勇輝	(長野日大高 3)	3:53.33
②長谷川 潤	(上田西高 3)	3:59.26
③白川 友一	(須坂陸協)	4:00.17

▶5000m

①牛山 純一	(CITY RUNNER)	15:14.94
②北村 翼	(上田染谷丘高 3)	15:21.12
③高梨 良介	(トーハツ)	15:24.64

▶10000m

①桃沢 大祐	(サン工業)	31:47.40
②北村 翼	(上田染谷丘高 3)	32:02.76
③高梨 良介	(トーハツ)	33:00.01

▶110mH (1.067m) (+0.5)

①早川 恭平	(佐久長聖教)	14.64
②三宅 浩生	(中京大 1)	14.89
③清水 泰志	(skIp まつもと AC)	15.01

▶400mH (0.914m)

①小林 英和	(法大 4)	50.58 (GR)
②中野 直哉	(飯田病院)	50.66 (GR)
③清水 泰志	(skIp まつもと AC)	52.58

▶3000mSC (0.914m)

①宮入 一海	(北佐久陸協)	9:11.97
②割田 雄磨	(長野市陸協)	9:32.41
③泉 継道	(FIVE-TOOL)	9:39.26

▶5000mW

①青木 学	(松本陸協)	21:47.78
②竹内 佑介	(国士大 2)	21:51.71
③柳澤 優斗	(福井工大 4)	22:23.72

▶4×100m

①松本大(成澤・水島・斉藤・常盤)	41.02
②松商学園高(神田・中嶋・西村・柳沢)	41.41
③ライオン AC(高木・岩田・内堀・佐藤)	41.45

▶4×400m

①信州大(沖田・松井・三澤・大島)	3:14.32 (KR・GR)
②市立長野高(宮下・池田・児玉・小出)	3:15.67 (GR)
③松本大(輪湖・成澤・水島・小林)	3:17.19

▶走高跳

①芋川 駿	(法大 3)	2.15
②尾畑 元佳	(東海大 4)	2.01
③片平 大地	(長野吉田 AC)	2.01
③林 知彦	(上伊那郡陸協)	2.01

▶棒高跳

100m 大会新で優勝
デーデーブルーノ君

4×400m 県新記録で優勝した信州大チーム

①中山 蓮	(高遠高 2)	4.30
②荒井 洋光	(松本陸協)	4.10
③恒川 直澄	(伊那北高 1)	4.00

▶走幅跳

①宮崎 琢也	(中京大 4)	7.54(+2.0)
②中野 涼介	(筑波大 3)	7.36(0.0)
③佐藤 賢一	(ライオン AC)	7.35(+0.8)

▶三段跳

①中山 昂平	(中京大院 1)	16.20(-0.2) (GR)
②石川 和義	(長野吉田 AC)	16.00(-0.3)
③佐藤 賢一	(ライオン AC)	15.37(+1.6)

▶砲丸投 (7.260kg)

①米倉 朋輝	(新潟医福大 2)	14.30
②竹村 地智	(国武大 1)	11.83
③上原 隆伸	(タカノズ 長野)	11.64

▶円盤投 (2.000kg)

①神田 郁実	(長野市陸協)	40.86
②奥垣内 崇史	(東海大諏訪高 3)	38.68
③米倉 朋輝	(新潟医福大 2)	38.55

▶ハンマー投 (7.260kg)

①神田 郁実	(長野市陸協)	51.91
②東井 航平	(信州大 3)	47.73
③中村 健之	(梓川高 3)	44.86

▶やり投 (0.800kg)

①塩川 拓	(国武大 2)	70.09 (GR)
②宮澤 研人	(筑波大 2)	62.38
③岩崎 まお	(新潟医福大 2)	60.55

【女子】

▶100m (+0.8)

①田村 有利奈	(岐阜経大 1)	12.20
②金田 華実	(富山・富山大 2)	12.27
③唐澤 花実	(市立長野高 1)	12.43

▶200m (+1.8)

①加藤 詩萌	(長野日大高 3)	25.01
②臼井 美紅	(東海大諏訪高 3)	25.25
③河田 璃音	(市立長野高 1)	25.48

▶400m

①加藤 詩萌	(長野日大高 3)	56.41
②臼井 美紅	(東海大諏訪高 3)	58.07
③戸田 麻由	(松本蟻ヶ崎高 2)	58.29

▶800m

①内山 成実 (東学大 4)	2:11.41
②萩谷 楓 (長野東高 2)	2:16.97
③小合 沙季 (新潟医福大 3)	2:17.33
▶1500m	
①久保田 絢乃 (上田高 1)	4:38.40
②小林 成美 (長野東高 2)	4:38.41
③梅村 菜々子 (上田高 2)	4:46.68
▶3000m	
①梅村 菜々子 (上田高 2)	10:09.83
②久保田 絢乃 (上田高 1)	10:15.24
③三村 杏佑夏 (諏訪二葉高 3)	10:29.51
▶100mH(0.838m) (+0.5)	
①宮澤 希 (伊那北高 3)	14.39(GR)
②秋元 南乃 (市立長野高 2)	14.60(GR)
③林 千尋 (上伊那農高 1)	15.19
▶400mH(0.762m)	
①南澤 明音 (松本大 2)	1:02.82
②伊能 史織 (長野日大高 3)	1:03.06
③山崎 璃央 (屋代高 3)	1:03.67
▶2000mSC(0.762m)	
①高安 結衣 (長野東高 2)	6:57.91
②北原 千菜 (長野東高 1)	8:08.27
③和田 美紗妃 (長野東高 1)	8:19.36
▶5000mW	
①溝口 友己歩 (早大 2)	23:06.14(GR)
②大和 千秋 (飯田病院)	24:24.72
③落合 早峰 (東海大諏訪高 2)	26:15.73
▶4×100m	
①市立長野高(河田・唐澤・田村・永原)	48.08(GR)
※予選	47.83(GR)
②東海大諏訪高(小林・菅沼・今井・臼井)	48.17(GR)
③松本大(菅沼・児玉・牧元・南澤)	49.30
▶4×400m	
①東海大諏訪高(徳竹・小林・今井・臼井)	3:55.04(GR)
※予選	3:54.68(GR)
②松本大(児玉・村松・木田・南澤)	3:57.67
③松商学園高(友田・樋口・内川・深澤)	4:04.17
▶走高跳	
①小野 美紗 (日女体大 3)	1.70
②片平 真理子 (長野吉田 AC)	1.70
③土屋 ほのか (軽井沢 A&AC2)	1.58
▶棒高跳	
①小林 奏 (佐久長聖高 3)	3.30
②原 裕美佳 (清和大 3)	3.00
③小林 由依 (原中 3)	3.00
▶走幅跳	
①宮澤 歩 (諏訪二葉高 2)	5.65(+1.4)
②森本 知隼 (松本県ヶ丘高 3)	5.65(+0.4)
③西村 千明 (東学大 2)	5.56(+0.3)
▶三段跳	
①森本 知隼 (松本県ヶ丘高 3)	11.88(+0.6)
②宮澤 歩 (諏訪二葉高 2)	11.76(+0.7)
③栗空亜沙美 (信州大 2)	11.06(+0.2)
▶砲丸投(4.000kg)	
①佐藤 芹香 (東女体大 2)	12.09
②井上 悦子 (日女体大 1)	10.98
③巾 こと美 (木曽青峰高 2)	10.84
▶円盤投(1.000kg)	
①井上 悦子 (日女体大 1)	35.52
②溝口 佳歩 (佐久長聖高 1)	32.33
③春原 朱里 (上田染谷丘高 3)	30.53
▶ハンマー投(4.000kg)	
①黒岩 美怜 (筑波大 4)	53.16

②中島 未歩 (NTF)	51.74
③堤 向日葵 (創造学園高 3)	38.08
▶やり投(0.600kg)	
①井口 華穂 (新潟医福大 4)	50.98
②湯本 珠実 (松商学園高 3)	43.53
③坂井 桃菜美 (須坂高 3)	39.13

第 63 回全日本中学校通信陸上競技長野県大会

期日：平成 29 年 7 月 15-16 日

場所：長野市営陸上競技場

【男子】

▶1 年 100m (+0.1)	
①安部 桂史郎 (原)	12.51
②夏目 士瑠 (裾花)	12.59
③安坂 丈瑠 (開成)	12.61
▶2 年 100m (+0.3)	
①今井 頼人 (辰野)	11.29(GR)
②宮崎 日向 (佐久長聖)	11.48
③市川 凌大 (木祖)	11.61
▶3 年 100m (-0.4)	
①齊藤 舜太郎 (長野北部)	11.29
②佐野 希汐 (茅野東部)	11.35
③永井 颯太 (小諸東)	11.45
▶共通 200m (+0.1)	
①村石 稜 (三郷 3)	22.86
②宮崎 日向 (佐久長聖 2)	22.97
③佐野 希汐 (茅野東部 3)	22.98
▶共通 400m	
①白澤 稜馬 (豊科北 3)	51.54
②井上 広章 (櫻ヶ岡 3)	52.13
③丸山 拓海 (豊科北 3)	52.50
▶共通 800m	
①棕野 寛大 (信大附属松本 3)	2:02.48
②小澤 優希 (佐久東 3)	2:06.04
③河西 希隆 (箕輪 3)	2:06.56
▶1 年 1500m	
①浦野 太平 (高社)	4:29.99
②吉岡 大翔 (川中島)	4:30.01
③松尾 悠登 (下諏訪社)	4:32.08
▶2・3 年 1500m	
①越 陽汰 (川中島 3)	4:03.98
②二見 優輝 (永明 3)	4:10.35
③片桐 悠人 (長野東部 3)	4:14.02
▶共通 3000m	
①伊藤 大志 (赤穂 3)	8:52.45
②山川 拓馬 (箕輪 2)	8:53.51
③片桐 悠人 (長野東部 3)	8:54.24
▶共通 110mH(0.914m) (+0.4)	
①原 惇也 (浅間 3)	14.57(GR)
②宮澤 武流 (堀金 3)	15.05
③飯島 太陽 (野沢 3)	15.47
▶共通 4×100m	
①豊科北(丸山直・丸山拓・篠原・白澤)	44.50
②櫻ヶ岡(加藤・井上・曾根・三瓶)	44.70
③長野北部(松岡・常田・荒木・齊藤)	44.79
▶共通 走高跳	
①小山 敦司 (相森 3)	1.79
②片瀬 賢斗 (高瀬 3)	1.76
②黒田 海斗 (鎌田 3)	1.73
▶共通 棒高跳	
①富田 雅也 (山辺 3)	3.80
②深尾 光希 (三郷 3)	3.60

③中村 勇海 (常盤 3)	3. 50
▶共通 走幅跳	
①常田 龍輝 (長野北部 3)	6. 68(+0. 1)
②浦野 快生 (箕輪 3)	6. 51(+0. 4)
③原 惇也 (浅間 3)	6. 40(+0. 3)
▶共通 砲丸投(5. 000kg)	
①永田 智哉 (岡谷西部 3)	12. 04
②久保川 優士 (丸子北 3)	11. 17
③萩原 道斗 (清水 3)	11. 02
▶共通 四種競技	
①小山 宗一郎 (長峰 3)	2178
②小林 拍斗 (犀陵 3)	2177
③市川 遥葵 (篠/井西 3)	2158
【女子】	
▶1 年 100m (+0. 1)	
①宮原 凜成 (坂城)	13. 09
②牧内 愛実 (坂城)	13. 35
③富山 萌衣 (坂城)	13. 55
▶2 年 100m (+0. 5)	
①宮岡 万優莉 (長野東部)	12. 59
②窪田 結衣 (信明)	12. 88
③原 知愛 (北安松川)	13. 04
▶3 年 100m (+0. 8)	
①深澤 あまね (旭町)	12. 50
②綿貫 寧 (中野平)	12. 70
③藤本 遥 (緑ヶ丘)	12. 80
▶共通 200m (-0. 3)	
①北沢 葉 (三郷 3)	25. 69
②中平 あみ (長野日大 3)	26. 20
③小林 舞香 (富士見 3)	26. 22
▶共通 800m	
①千葉 麻里子 (飯田西 3)	2:18. 88
②竹岡 紗代 (堀金 2)	2:20. 63
③下島 遥佳 (上田第五 3)	2:21. 41
▶共通 1500m	
①千葉 麻里子 (飯田西 3)	4:43. 28
②松井 美蓉 (阿智 3)	4:43. 80
③宮澤 実亜 (川中島 2)	4:48. 38
▶共通 100mH(0. 762m) (+1. 0)	
①深澤 あまね (旭町 3)	14. 28(JR・GR)
②中津 晴葉 (更北 3)	14. 49(GR)
③土屋 ほのか (軽井沢 2)	14. 67(GR)
▶共通 4×100m	
①三郷(柳澤・伏見・丸山・北沢)	49. 33(GR)
②長野東部(上垣外・滝澤・保科・宮岡)	50. 45
③波田(奈良・伊藤・根本・佐藤)	50. 71
▶共通 走高跳	
①田村 明日香 (茅野東部 3)	1. 54
②岡田 朋佳 (軽井沢 3)	1. 54
③青柳 真里奈 (堀金 3)	1. 54
③長田 美羽 (茅野東部 3)	1. 54
▶共通 走幅跳	
①宮原 凜成 (坂城 1)	5. 60(+1. 4)
②宮澤 香音 (高森 3)	5. 38(+3. 0)
③大森 里香 (芦原 1)	5. 31(+3. 4)
▶共通 砲丸投(2. 721kg)	
①田近 嵯季 (王滝 3)	12. 51
②西澤 咲花 (野沢 3)	12. 37
③松林 萌 (七二会 2)	11. 08
▶共通 四種競技	
①坂根 樺音 (野沢 3)	2577
②市村 彩美 (軽井沢 2)	2566
③小林 弓珠 (南宮 2)	2220

長野陸協 会議録

第29回理事会 平成29年3月26日(日) 14:50~16:15

場 所 松本平広域公園陸上競技場会議室

出席者 理事 19 名、監事：唐澤君雄・宮島義征

オブザーバー (理事予定者) 9 名

1. 協議事項 (すべての議案について承認され、2017 年長野陸協要覧に掲載した。)

議案第 1 号 顧問・参与の選任について

議案第 2 号 専門委員会、委員及び部員の選任について

議案第 3 号 規約一部改正について (法制委員会)

議案第 4 号 信毎賞、abn スポーツ大賞候補推薦について

議案第 5 号 第 101 回日本選手権混成実行委員会について

議案第 6 号 愛媛国体選手選考方針、選考基準記録について

2. 報告事項

(1) 会報第 159 号について (2) 70 周年記念誌進捗状況等

(3) 今後の会議等日程について (4) 医務員等の大会配置予定

(5) 日本陸連理事会等の報告 (理事長)

第30回理事会 平成29年4月22日(土) 17:30~18:20

開催場所 長野市営陸上競技場会議室

出席者 理事 16 名、監事：唐澤君雄、オブザーバー：理事予定者 5 名、日本混成実行委員 3 名

1. 協議事項 (すべての議案について承認された。)

議案第 1 号 第 101 回日本選手権混成競技(最終確認)

議案第 2 号 (公財) 日本体育協会公認スポーツ指導者等表彰推薦について (候補者を人選し推薦する)

議案第 3 号 県実業団参加資格について (参加者減少対策、大会活性化のためクラブチームについても認める)

議案第 4 号 長野陸協主催大会における大会参与の設定について (大会役員に長野陸協名誉役員を入れる)

議案第 5 号 日本陸連からの審判ウェア販売の斡旋について

2. 報告事項

(1) H28 年度日本陸連栄章について (日本陸連 3 月確定分)

(2) 2017 世界選手権競歩 20km 藤澤 勇、50km 荒井広宙確定

(3) 市町村対抗駅伝について (コース・区間変更、エトリ方式変更、生中継される等) (4) 審判講習会報告 (青柳審判部長) 他

第31回理事会 平成29年5月22日(月) 16:00~17:45

場 所 やまびこドーム・第一会議室

出席者 理事 18 名、監事：唐澤君雄・大角貞夫、オブザーバー：理事予定者 4 名

1. 協議事項 (すべての議案について承認された。議案 1, 2 号、3 号監事、5 号は評議員会に上申された。)

議案第 1 号 2016 年度事業報告案

議案第 2 号 2016 年度決算報告案

議案第 3 号 役員 (監事)、名誉役員 (参与) について

新参与 唐澤 君雄氏 (上伊那支部・元駅伝部長・H20 秩父

宮章受章・第 14 回評議員会にて監事の任期終了)

議案第 4 号 事務局体制について (定款第 12 章事務局規程)

理事長 内山了治 総務委員長 葛城光一 (事務局長)

庶務部長 足立 洋美 経理部長 小川 裕樹 (新任)

北信会長 伊藤 利博 北信理事長 玉城良二

事務職員 落合郁美 火～金曜日、週 20 時間以内
事務職員 小矢沢 周一（新任、自営業、経理担当、週 2
回程度、週 20 時間以内）

議案第 5 号 2017 年度第一次補正予算案

議案第 6 号 日本選手権混成競技について

議案第 7 号 第 70 回長野県選手権大会について

その他 Nsports「長野県の陸上競技」の作成について

2. 報告事項

(1) 年間広告関係現状 (2) 日本陸連関係 青柳智之理事が、日本陸連競技運営委員会委員に選出され 4 月から活動開始している。(3) 第 26 回 abn スポーツ大賞関係確定：スポーツ特別賞 大日向暁子さん(世界マスターズ室内三段跳 W65 9m86 世界新で優勝、オリンピック賞 荒井広宙さん(リオオリンピック男子 50km 競歩銅メダル) (4) 終了した大会の反省について (5) その他

第14回評議員会 平成29年6月2日(金) 16時～17:20

場 所 松本市 アルウィン・第 9 会議室

出席者 評議員 6 名（有効に成立）、理事 8 名、監事 2 名
議長に富松評議員、議事録署名人名には、堀評議員・白澤評議員がそれぞれ選出された。

1. 協議事項（すべての議案は原案どおり承認された）

議案第 1 号 2016 年度事業報告案

議案第 2 号 2016 年度決算報告案

議案第 3 号 2017 年度第一次補正予算案

議案第 4 号 役員（監事）について

任期は平成 29 年 6 月 2 日から平成 30 年度の最終のもの
に関する定時評議員会の終結の時までとする。

熊谷 賢二氏（飯伊支部）（新任）

宮島 義征氏（安曇野支部）（継続）

市川 広徳氏（上田支部）（新任）

2. 報告事項

(1) 参与の任命について (2) 事務局体制について

(3) 日本選手権混成競技について

(4) 第 70 回長野県選手権大会について

(5) Nsports「雑誌作成」について (6) 年間広告関係現状

(7) 日本陸連関係 (8) 第 26 回 abn スポーツ大賞関係

第32回理事会 平成29年6月24日(土) 17:00～18:40

場 所 松本平運動公園陸上競技場会議室

出席者 理事 21 名、監事 宮島義征・市川広徳

1. 協議事項（議案 1～4 は原案どおり承認され、議案 5 号
については継続審議とした）

議案第 1 号 第 101 回日本選手権混成大会反省

議案第 2 号 第 70 回長野県選手権招待選手等について

議案第 3 号 全国高専体育大会の審判編成方針について

長野高専の人事規程により 65 歳が原則として上限となる

議案第 4 号 国体に向けてのプロジェクトについて

議案第 5 号 長野県縦断駅伝について（北信陸協会長）

2. 報告事項

(1) 話題提供：2018 年度市町村対抗駅伝の日程について

(2) 各委員会の予算について（至急経理部長へ提出する）

(3) 出張、立て替え払い等について：「現金での受け渡しは

混乱の元になるので極力避ける、特に大会中の授受は避けた方がよい」との指摘を 2015 年度の会計にて鮎沢会計士から指摘されており、以後そのように行っている。・長野陸協を代表して出張する場合は、出張伺いと報告（復命）を必ず提出する。・立替の場合も同様に書類を提出する。・旅費規程、宿泊規程（要覧参考）により支出している。

(4) 日本陸連関係：第 22 回アジア陸上競技選手権大会に県内関係 3 名が選出された（100m 原 翔太、800m 川元奨（ともにスズキ浜松 AC）、女子三段跳 宮坂 楓（ニッパツ））(5) 終了した大会の反省について (6) 長野県体育協会賛助会員について

第 7 回(H29年度前期) 全体協議会 6月25日(日)

16:20～17:40 場 所 松本平運動公園陸上競技場

協議員出席者数 12 名/26（南信 2/4、中信 3/6、北信 4/8、東信 2/3、協力団体 1/5）

報告内容 第 31 回理事会、第 14 回評議員会の内容。

第33回理事会 平成29年8月12日(土) 午後 3 時～

場所：松本市ホテルモンターニュ

出席者 理事 24 名、監事 熊谷 賢二

1. 協議事項（すべての議案は原案どおり承認された）

議案第 1 号 栄章審議委員会より（日本体育協会公認コーチ表彰、長野県体育協会有功章の推薦、多額の寄付者太田圭治氏（しなのメイト（株）会長）への特別功績章の承認。

議案第 2 号 長野陸協財務状況

議案第 3 号 日本選手権の反省

議案第 4 号 日本混成長野陸協中間会計報告

議案第 5 号 前期競技会の反省

議案第 6 号 長野県縦断駅伝について

議案第 7 号 長野県代表駅伝チーム団長等について

・東日本女子 団長 北島正孝、監督 玉城良二

・福井スーパーレディース 団長 小口眞喜也、監督 横打史雄

・都道府県女子 団長 木戸岡和孝、副団長 内山了治
監督 玉城良二

・都道府県男子 団長 伊藤利博、副団長 内山了治
監督 高見澤勝

議案第 8 号 2018 年度市長村対抗駅伝の日程について（4/28）

議案第 9 号 B 級公認審判員の追加承認（松本 菅谷市長）

議案第 10 号 第 72 回国体長野県選手団について（P23 に掲載）

2. 報告事項

(1) 代表理事、業務執行理事の職務執行報告 (2) 登録関係の状況について (3) 各委員会の予算関係見通し等 (4) 2027 年度国体に向けて（各プロジェクトリーダー、競技運営プロジェクト）下記のとおり (5) 長野県スポーツ課・まちづくり課との懇談（8月8日実施：県出席者 原山教育長・角田教育次長・内山スポーツ課長・田中課長補佐・一由課長補佐兼国体準備係長・内山みりの指導主事・片瀬指導主事、藤池建設部都市まちづくり課長・楠企画幹兼課長補佐兼都市公園係長・今吉担当係長、陸協萩原会長・小口・木戸岡・伊藤・細田・内山・青山・小松・葛城・名取充・小川理事）(6) 長野市営陸上競技場に関する要望（8月10日実施：長野市陸協浦野会長、小林理事長、県陸協伊藤副会長、内山理事長）(7) 競技力向上プロジェクト (8) 会報 160 号について

以上

長野陸協からのお知らせ

1. 第72回 愛媛国体(10/6～10) 県選手団

監督・コーチ・スタッフ 19名、選手男子16名 女子13名 計29名



国体選手壮行会(9/23 長野県高校新人2日目終了後 長野市営)

監督 藤森 要(諏訪実高教) **名取和訓**(下諏訪向陽高教)
庶務 三代澤芳男(豊科高教) **コーチ** 短距離:佐藤賢一(松本県ヶ丘高教) 吉富和弥(赤穂高教) 長距離:高見澤勝(佐久長聖高教) 障害:清水未来(小諸高教) 競歩:後小路正人(上田染谷丘教) 跳躍:林 知彦(高遠高教) 上杉丈夫(松本深志高教)
 荻原信幸(上田東高教) 下條正紀(市立長野高教) 石川和義(長野吉田高教) 投擲:小林伸広(松代高教) 友田利男(阿南高教) 山本晴美(株 フクシ・エンタープライズ)

トレーナー:窪田 勝(くぼた整骨院) 野竹康之(野竹接骨院) 土岐一生(とき接骨鍼灸院)

成年男子: 100m 原 翔太(スズキ浜松AC)、4×100m 中野涼介(筑波大3)、800m 川元 奨(スズキ浜松AC)、400mH 小林英和(法政大4)、10000m 藤澤 勇(ALSOK)、走高跳 芋川 駿(法政大3)、走幅跳 嶺村鴻汰(富士通)、やり投 塩川 拓(国際武道大2)

少年男子A: 100m デーデーブルーノ(創造学園高3)、5000m 中谷雄飛(佐久長聖高3)、400mH 熊谷 悟(創造学園高3)、走幅跳 小山竜司(東海大諏訪高3) **B**: 100m 齊藤舜太郎(長野北部中3)、3000m 服部凱杏(佐久長聖高1) **共通**: 5000m 鈴木英司(長野工業高2)、三段跳 竹井温巧(東海大諏訪高3)

成年女子: 100m 今井沙緒里(飯田病院)、5000m 溝口友己歩(早稲田大2)、走高跳 小野美紗(日本女子体育大3)、三段跳 宮坂楓(ニッパツ)、ハンマー投 中島未歩(八幡屋磯五郎)

少年女子A: 400m 加藤詩萌(長野日大高3)、3000m 和田有菜(長野東高3)、走幅跳 森本知隼(松本県ヶ丘高3) **B**: 100m 唐澤花実(市立長野高1)、砲丸投 小林弥希(松商学園高1)

共通: 棒高跳 小林奏(佐久長聖高3)、三段跳 宮澤歩(諏訪二葉高2)、やり投 湯本珠実(松商学園高3)

2. 第48回ジュニアオリンピック(10/27～29) 県選手団

監督・コーチ・スタッフ 18名、選手男子17名 女子18名 計35名

監督 酒井 剛(赤穂)、**ヘッドコーチ** 熊谷 憲(豊科北)、**庶務・会計** 峯村修平(野沢)、**コーチ** 短距離:吉田幹弘(仁科台)、宮澤真一(堀金)、篠原夏季(茅野アルチックス)、中長距離:平野幸規(竜峡)、小川裕樹(長野高専)、小島康弘(茅野東部)、兼会計補佐 中島紀子(開成)、障害:跡部定一(上田第一)、跳躍:片平真理子(戸倉上山田)、長田 貴(長野北部)、投擲:梨子田昌央(南宮)、望月政和(三郷)、山本大地(野沢)、**トレーナー**:土岐伊智雄(土岐接骨院)、真田芳拓(浅川整骨院)

男子A: 100m・リレー 佐野希汐(茅野東部3)、200m・リレー 村石 稜(三郷3)、3000m 伊藤大志(赤穂3)、3000m越 陽汰(川中島3)、

110mJH 原 惇也(浅間3)、走高跳 片瀬賢斗(高瀬3)、砲丸投(5kg) 永田智哉(岡谷西部3) **B**: 100m・リレー 今井頼人(辰野2)、1500m 山川拓馬(箕輪2)、110mH 玉城善多(櫻ヶ岡2)、走幅跳・リレー 伊藤騎騎(望月2)、砲丸投(4kg) 有村凌空(王滝2) **C**: 100m・リレー 落合華七斗(堀金1)、1500m 小坂悠太(仁科台1)、1500m 松尾悠登(下諏訪社1)、走幅跳・リレー 南澤爽太(小諸東1) **ABC**: ジャベリック・スー 林 亮典(野沢2)

女子A: 100m・リレー 北沢 栞(三郷3)、3000m 千葉麻里子(飯田西3)、100mYH・リレー 深澤あまね(旭野3)、100mYH 中津晴葉(更北3)、100mYH 塚田菜々(小諸東3)、走高跳 長田美羽(茅野東部3)、砲丸投(4kg) 西澤咲花(野沢3) **B**: 100m・リレー 宮岡万優莉(長野東部2)、1500m 宮澤実亜(川中島2)、100mH・リレー 土屋ほのか(軽井沢2)、100mH 市村彩美(軽井沢2)、走幅跳 北原小遙(春富2)、砲丸投(2.7kg) 福田愛夢(辰野2) **C**: 800m 佐藤悠花(下伊那松川1)、走幅跳・リレー 宮原凜成(坂城1)、走幅跳 大森里香(芦原1)、走幅跳・リレー 牧内愛実(坂城1) **ABC**: ジャベリック・スー 倉田紗優加(南箕輪1)

3. 総務委員会 女性部 新設

今年度、総務委員会の中に女性部が置かれ、部長を仰せつかりました、長野市陸協の芳川千恵と申します。

内山理事長にこの話をいただいた時、実績やキャリアのある方が大勢いる中で、私に務まるのかと不安でいっぱいでした。しかし長野陸協として初の部であり、これから始めるという意味でやりがいがあるということでお引き受けいたしました。

そこでまず最初に手掛けたのは、一緒に女性部を盛り上げていただける部員を選ぶことでした。内山理事長や葛城総務委員長の助言のもと、次の方々を選ばせていただきました。

○女性部長 芳川 千恵 (北信) (以下敬称略)
 ○副部長 川上 笑包 (東信)
 ○部員 酒井 麻由美(北信) 春原 タ子(東信)
 加藤 麻純 (中信) 三澤 涼子(中信)
 櫻井 奈帆 (南信) 田澤 愛(南信)

このメンバーは、4地区より2名ずつ、また職業も様々な職種より選びました。さらに選手の立場からのご意見もいただけるように、現役選手の三澤さんを選ばせていただきました。皆さん現役時代は陸上競技の選手で活躍され、それぞれのお立場で経験や知識が豊富で頼りになる部員の皆さんです。

以上8名で今年度の女性部をスタートしております。

4月22日には第1回の女性部会を県春季大会の会場である長野市陸上競技場会議室で開催いたしました。今回の部会の内容は、女性部員の選任について、日本陸連の取り組みと本県の今までの取り組みについて、女性部の今年度の活動について、さらに今後の会議日程について話し合いました。

この中で今年度の活動については、「改正・専門委員会・特別委員会規定」第6条4項のとおり

(1) 女性の競技力向上・新種目の普及強化

(2) 女性の指導者、役員、及び審判員の資質向上、研修の場の提供

(3) 女性と陸上競技に関する研究

(4) 女子選手の強化プロジェクトの推進

(5) その他の女性会員の健康面や地位向上にかかる事項と以上5項目に関する会務を処理していきます。しかし立ち上げたばかりですべてをやることは難しいので、今年度は特に次の3つの事柄を重点にやっていこうと思います。

まず一つ目は、女性審判員が各競技会でどのくらいの割合を占めているのかを調べ、女性審判員を増加させるにはどうしたらよいかを考える。二つ目として、女性の「セカンドキャリアについて考える」として、現役の女子選手にアンケートを取り、その選手の疑問や不安に思っていることに対し、実業団で活躍し引退した元女性選手にアンケートに回答してもらう。三つ目として、全国の女性指導者を対象とした講習会・講演会に参加させていただく、の以上三つです。

この他にも、現在の競技会での審判活動の一つとして、女子種目(特に中長距離・4×400mリレー等)のフィニッシュ後の選手の導線を確保させることを、出来る限り女性審判がやるように現在取り組んでいます。まだまだ始まったばかりで、皆様のお役に立てるところまではいきませんが、8名で力を合わせて、女性アスリートがまた女性審判が競技・活動しやすい環境を作っていけたらと思っています。今後とも女性部をどうぞよろしくお願いいたします。

4. H30年度 第102回日本混成・H30年春の伊那高校駅伝・長野マラソン審判意向調査について

来年度の第102回日本混成は、6月16日(土)~17日(日)に開催される予定となりました。同日に福井市で北信越高校が開催され、101回大会審判員の約半数50名弱の審判員が担当できなくなる見込みです。過去6回の大会で中心的な役割を果たされた方々が出席困難となり大ピンチです。日程変更を陸連側にもお願いしましたが、第2週は岐阜でアジアU20・U18が開催され、7月第1週だとアジア大会選手団決定に間に合わないことになり、第3週以外できないことになりました。

つきましては、**H30年6月16(土)~17(日)の審判出席が可能な方は、11月5日(日)までに、各地区審判部長へご連絡**をお願い致します。

審判編制は、県陸協競技運営委員長を中心に行い、長野陸協大会実行委員会並びに理事会で決定します。第1次案は3月下旬、4月下旬には確定する見通しです。

不足する審判部署・人員については、早期に陸連側に提示し、JTO、NTOの方の応援を依頼する予定です。そして、第102回大会を、東京オリンピックを見越したALL-Japan体制で混成競技を運営する「オリンピック・リハーサル大会」と位置づけて頂き、競技運営を行います。前日準備、審判主任会議は6月15日(金)13時を予定しています。合わせてご準備の程、お願い致します。

また、H30年3月18日(日)「春の高校伊那駅伝」とH30年4月15日(日)「第20回長野マラソン」につきましては、既に意向調査済みですが、欠席で通知された方で、「出席可能」な方も、11月5日までに各地区審判部長へご連絡をお願い致します。

(長野陸協実行委員長)

5. 太田圭治氏(しなのメイト(株)会長)から多額の寄付。
8月12日県理事会にて「特別功績章」贈呈を確定した。



太田氏から長野陸協(写真右 伊藤会長代行)に多額の寄付が贈呈された(太田氏自宅にて8月10日)

6. 篠原克修氏(諏訪支部)が安藤百福章受章(8月26日)



7. 細田紀一^{のりかず}県陸協顧問が「平成29年度生涯スポーツ功労者(文部科学大臣表彰)被表彰者」に確定し、10月6日(金)文部科学大臣から、表彰状及び記念品(銀盃)が贈られる。

8. 長袖ポロシャツ販売開始: 要望の多かった長袖が販売されます。色: 紺。襟: ボタンドウンではなく平襟。注文は(株)しなのメイト(担当 大日野)さんへ直接お願いします。1着2,200円(税込み、送料別)0268-81-1336 (Fax 0268-81-1337)

9. 「長野陸上競技協会創立70周年記念誌」の発刊。希望者は各支部総務部長へご連絡下さい。締切10月25日。頒布価格1冊2,500円(税込み・1000冊の予定: 総数により多少変動します)

お悔やみ (2017/3/18 ~ 2017/9/25) (敬称略)

陸上競技並びに本協会発展のために、長年の多大なるご尽力を賜りましたことに、心から感謝致しますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

逝去者氏名	支部	逝去日	享年
川上 修	安曇野	2017. 4. 10	69(享年)
北原 茂知	諏訪	2017. 9. 1	82
赤穂 正孝	上田	2017. 9. 20	66

***** 編集後記 ***** 2017年9月9日: 桐生選手の9秒98は陸上競技界の歴史に残る日となりました。福井陸協さんのお膳立て(裏舞台)も入念だったとのことです。長野陸協の9秒台も期待します。経費削減と会員の皆様への情報伝達のため154号から理事長が手作りで編集しており、お見苦しい点が多々ありますがご容赦下さい。また、ご協力に感謝致します。秋のトラックシーズン、毎週大会の連続となりますが、引き続きよろしくお願い申し上げます。(理事長)